

2020/02/21(金)13:44

授業科目名	日本近現代史		授業形態	講義
英語科目名	Japan modern history		開講学期	前期
対象学年	1		単位数	2
科目責任者	安藤 俊裕		ナンバリング	3201
科目担当者	安藤 俊裕			
授業の概要	幕末維新から現代に至るまでの日本近現代史を主として政治史の観点から、日本の議会政治、政党政治の発展過程として概述し、日本の近現代史、特に日本の民主政治について学生の理解を深めることを目的とする。授業のポイントは自由民権運動の歴史的意義、明治憲法の制定過程と内容の特徴、日本で初の本格的政党内閣を率いた原敬のリーダーシップの特徴、国際的な信任が高かった浜口雄幸内閣の評価、日本国憲法の制定過程と内容の特徴、1955年の保守合同の歴史的意義などである。そうした政治的エポックの背景にある国際情勢、国際的潮流との関連も説明し、日本の近現代史を世界史的文脈でとらえることにも力点を置く。			
授業の達成目標	日本の議会政治・政党政治、民主政治の発展過程と特徴について学生の理解を深めるとともに、世界史の文脈と関連づけて日本の近現代史の流れをとらえる思考方法を身につけさせる。			
成績評価方法	小論文試験(60%)と授業出席率(40%)			
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)	高校の日本史、世界史の教科書に目を通すこと			
テキスト・参考書	参考書として「日本の近代とは何であったか」(三谷太郎著・岩波新書・2017年)を推奨する。授業の際にはA4版2~4枚程度の授業内容を要約したレジュメを受講学生に配布する。初回の講義のレジュメは当日に、2回目以降は1週間前に配布する。			
オフィスアワー	授業中、及び授業終了後に随時質問を受け付ける。			
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法	試験終了後、直ちに採点し、学生に試験の出来栄え、課題の捉え方、小論文の書き方などを指導する			
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	安藤 俊裕	開国・明治維新	(予習)高校の日本史の教科書をよく読む(90分) (復習)レジュメで坂本竜馬の足跡をチェックする(90分)	
2	安藤 俊裕	廃藩置県・明治6年の政変	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで西郷隆盛の足跡をチェックする(90分)	
3	安藤 俊裕	自由民権・明治14年の政変	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで板垣退助の足跡をチェックする(90分)	
4	安藤 俊裕	明治憲法・条約改正問題	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで伊藤博文の足跡をチェックする(90分)	
5	安藤 俊裕	初期帝国議会・日清戦争	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで大隈重信の足跡をチェックする(90分)	
6	安藤 俊裕	政友会と官僚閥・日露戦争	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで星亨の足跡をチェックする(90分)	
7	安藤 俊裕	桂園時代・大正政変	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで桂太郎の足跡をチェックする(90分)	

8	安藤 俊裕	大正デモクラシー・原敬内閣	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで原敬の足跡をチェックする(90分)
9	安藤 俊裕	政友・民政の時代	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで浜口雄幸の足跡をチェックする(90分)
10	安藤 俊裕	軍部の台頭・日中戦争	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで西園寺公望の足跡をチェックする(90分)
11	安藤 俊裕	翼賛議会・太平洋戦争・敗戦	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで近衛文麿の足跡をチェックする(90分)
12	安藤 俊裕	占領政治と日本国憲法	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで芦田均の足跡をチェックする(90分)
13	安藤 俊裕	吉田内閣・米ソ冷戦・講和条約	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで吉田茂の足跡をチェックする(90分)
14	安藤 俊裕	保守合同・安保条約改定	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで岸信介の足跡をチェックする(90分)
15	安藤 俊裕	自民党一党優位体制と経済大国	(予習)事前配布のレジュメをよく読む(90分) (復習)レジュメで池田勇人の足跡をチェックする(90分)

2020/02/26(水)15:02

授業科目名	世界近現代史		授業形態	講義
英語科目名	History of the Modern World		開講学期	前期
対象学年	1		単位数	2
科目責任者	小林 克則		ナンバリング	3202
科目担当者	小林 克則			
授業の概要	講義を聴くだけでなく、自ら調査研究し討論することを通じて、国際教養学習の基礎として不可欠な近現代世界の形成の過程と現状を主体的に学びとることを目標とする。近代とはいつからなのか、近代以前の世界と近代世界はどのように違うのか、近代世界はどのように形成されたのか、近代社会の特質は何かなどを考えて理解するとともに、近代と現代とを比較することによって、第一次世界大戦から始まったとされる現代の特質を把握し、最後に第二次世界大戦と冷戦後の現代世界の諸課題を考察する。			
授業の達成目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 前近代の諸世界の形成とその文明的遺産について、基本的知識を身につけることができる。</li> <li>2. 世界近現代史の構造をとらえ、大きな歴史の傾向を理解することができる。</li> <li>3. 現代社会の特質と課題を把握し、その解決の方向を考えることができる。</li> </ol>			
成績評価方法	基本的にテストとレポートで評価するが、討論における貢献なども加味し、総合的に判断して評価する。小テストおよび授業内総合テスト80%、レポート20%。			
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)	<p>授業計画にあるように、予習が不可欠です。プリントの質問や、バズセッションの論点について、必ず予習してくる。授業中に質問の解答を求め、また討論し報告してもらいますので、予習してこなければ授業に参加できません。</p> <p>出席票を兼ねる感想・質問票は、記名のうえ毎回必ず提出してください。質問には、次の授業に配布するコメントで答えるようにします。受講生が何に関心を持っているかを、相互にわかるようにしたいと思います。</p>			
テキスト・参考書	<p>テキスト:大阪大学歴史教育研究会編『市民のための世界史』(大阪大学出版会、2014年)</p> <p>参考書:神奈川県高等学校教科研究会社会科部会歴史分科会編『世界史をどう教えるか』(山川出版社、2008年)</p>			
オフィスアワー	講師の連絡先は、必要に応じて講義のときに提示する。			
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法	授業内で適宜返却する。			
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	小林 克則	<p>※(以下各回共通事項)</p> <p>内容は進度などに応じて、適宜に変更することがあります。</p> <p>A=授業内容。</p> <p>B=授業時間外の指導等。</p> <p>A. オリエンテーション</p> <p>(1)プリントを配布し、授業計画および進め方を説明する。</p> <p>(2)「世界史」とは何かを語源的に理解する。</p> <p>(3)歴史を説明する概念と述語を学ぶ。</p>	<p>B. (予習)テキストを購入し、「序章 なぜ世界史を学ぶのか」を読んでくること。(90分)</p> <p>(復習)プリントを読みかえし、授業計画の全体像を把握する。テキストの「歴史を学ぶ6つの意義と効用」を理解する。次回に実施される「古代」についての小テストに備える。(90分)</p>	
		A. 古代文明・古代帝国と地域社会の形成		

2	小林克則	<p>(1)いわゆる「四大文明」の共通点を考える。</p> <p>(2)漢帝国とローマ帝国の共通点と相違点を考える。</p> <p>(3)古代文明が後世に残した遺産について考える。</p> <p>(4)「古代」について的小テストを実施する。</p>	<p>B. (予習)テキストの第1章を読み、配布されたプリントを学習して小テストに備えておく。(90分)</p> <p>(復習)古代文明の意義について考える。(90分)</p>
3	小林克則	<p>A. 地域世界の再編</p> <p>(1)中央ユーラシアの発展と「中央ユーラシア型国家」について理解する。</p> <p>(2)イスラームの成立と発展について学ぶ。</p> <p>(3)ヨーロッパ世界の成立とその特徴を学ぶ。</p> <p>(4)南アジアの多極化と、東南アジア世界について学ぶ。</p>	<p>B. (予習)テキストの第2章を読み、プリントを学習しておく。(90分)</p> <p>(復習)次回に実施される「中世」について的小テストに備える。(90分)</p>
4	小林克則	<p>A. 海陸の交流とモンゴル帝国</p> <p>(1)モンゴル帝国の形成とその意義について考える。</p> <p>(2)「14世紀の危機」と気候変動について学ぶ。</p> <p>(3)テキスト第3章までの内容について、小テストを実施する。</p>	<p>(予習)テキスト第3章を読み、プリントを学習して小テストに備える。(90分)</p> <p>(復習)(復習)「古代」「中世」の特徴を再確認する。(90分)</p>
5	小林克則	<p>A. 近世世界のはじまり</p> <p>(1)明の成立と朝貢・冊封および朝貢貿易について理解する。</p> <p>(2)西アジア・南アジアの近世帝国について学ぶ。</p> <p>(3)西ヨーロッパ「近代」の胎動を考える。</p>	<p>B. (予習)テキスト第4章を読み、プリントを学習しておく。(90分)</p> <p>(復習)「近世」の歴史的内容と意義についてまとめておく。(90分)</p>
6	小林克則	<p>A. 大航海時代</p> <p>(1)「近代世界システム論」について考える。</p> <p>(2)東アジア・東南アジアの「軍事的商業政権」について学ぶ。</p> <p>(3)「17世紀の全般的危機」を理解する。</p>	<p>(予習)テキスト第5章を読み、プリントを学習しておく。(90分)</p> <p>(復習)今回までの復習を行い、次回に実施される小テストに備える。(90分)</p>
7	小林克則	<p>A. アジア伝統社会の成熟</p> <p>(1)東アジア諸国の「鎖国」について考える。</p> <p>(2)近世東アジア諸国の共通点と相違点について考える。</p> <p>(3)東南アジア・インド洋世界の変容について学ぶ。</p> <p>(4)テキスト第6章までの内容について、小テストを実施する。</p>	<p>B. (予習)テキスト第6章を読み、プリントを学習して小テストに備えておく。(90分)</p> <p>(復習)「近世」の特徴を再確認する。(90分)</p>
8	小林克則	<p>A. ヨーロッパの奇跡</p> <p>(1)イギリスとフランスの覇権争いにおいてイギリスが勝利した要因を考える。</p> <p>(2)イギリスの産業革命の実相とその意義を理解する。</p> <p>(3)環大西洋革命の展開について学ぶ。</p>	<p>B. (予習)テキスト第7章を読み、プリントを学習しておく。(90分)</p> <p>(復習)アメリカ大陸とヨーロッパで始まった「国民国家」とは何かを整理しておく。(90分)</p>

9	小林克則	A. 近代化の広がり (1)「パクス・ブリタニカ」と自由貿易帝国主義の意味を理解する。 (2)欧米の国民国家建設と工業化について学ぶ。 (3)社会主義・社会民主主義・共産主義の概念について考える。	B. (予習)テキスト第8章を読み、プリントを学習しておく。(90分) (復習)なぜ各地に「国民国家」が拡大していったのかを考える。(90分)
10	小林克則	A. 「ウエスタン・インパクト」とアジアの苦悩 (1)欧米の進出に対して、アジア諸国がどのように対応したのかを学ぶ。 (2)日本の明治維新を可能にした国際環境について討論する。 (3)「アジア間貿易」とアジアの工業化を学ぶ。	B. (予習)テキスト第9章を読み、プリントを学習しておく。(90分) (復習)アジアでの「国民国家」がどのように形成されたのかを考える。(90分)
11	小林克則	A. 帝国主義とアジアのナショナリズム (1)帝国主義とは何かを理解する。 (2)第一次世界大戦とロシア革命について学ぶ。 (3)20世紀初めのアジアのナショナリズムについて学ぶ。	B. (予習)テキスト第10章を読み、プリントを学習しておく。(90分) (復習)近代と区別される「現代」とは何かを整理する(90分) (レポート課題)「19世紀から20世紀前半までのインドと中国を比較し、その共通点と相違点について考察する」。提出要綱は事前に提示する。
12	小林克則	A. 第二次世界大戦とアジア太平洋戦争 (1)戦間期の欧米の状況について学ぶ。 (2)第一次世界大戦と第二次世界大戦とを比較する。 (3)日中戦争とアジア太平洋戦争において日本が残した負の遺産について考える。	B. (予習)テキスト第11章を読み、プリントを学習しておく。(90分) (復習)「負の遺産」の克服にはどうすればよいのかを考える。(90分)
13	小林克則	A. 冷戦と民族独立の時代 (1)戦後の国際秩序と「冷戦」について学ぶ。 (2)新興国の国民国家建設の課題について理解する。 (3)「多極化」にいたる状況を学ぶ。	B. (予習)テキスト第12章を読み、プリントを学習しておく。(90分) (復習)戦後史の流れを整理する。(90分)
14	小林克則	A. 現代世界の光と影 (1)社会主義が行き詰まった原因について考える。 (2)「東アジアの奇跡」の状況と原因について考える。 (3)現代世界の諸課題について考える。	B. (予習)テキスト第13章を読み、プリントを学習しておく。(90分) (復習)現代世界の「光」とは何か、「影」とは何かを整理する。(90分)
15	小林克則	A. 授業内総合テストおよび総括 (1)今までの学習の理解の定着をはかるために、近代以降の範囲について総合テストを行う。 (2)解答例を示してテストの目的を確認する。	B. (予習)テキストとプリントを中心に、今まで学習してきた内容について確認しておく。(120分) (復習)解答例と自己の答案を比較して、今までの学習を振り返り、今後の歴史学習をどう進めるかについて考える。(90分)

2020/08/07(金)12:00

授業科目名	コミュニケーション概論		授業形態	講義
英語科目名	Understanding Communication		開講学期	後期
対象学年	1		単位数	2
科目責任者	原 和也		ナンバリング	3203
科目担当者				
原和也・岡部大祐・Wadden Paul				
授業の概要				
<p>本講義では、「コミュニケーション」の内実について、その諸相をさまざまな切り口から検討する。基礎的な文献を読み、講義を聞き、討論や発表を通して「コミュニケーション」の実態に迫ることを目指す。「コミュニケーション」はメッセージが導管を伝わって相手に届くというような単純なプロセスではないことを数々の事例を通して学び、「コミュニケーション」が、人間と人間との関係性や社会文化的なコンテキストに大きく左右されるダイナミックなプロセスであることを認識する。これは異なった文化と文化が邂逅する際に生起する異文化コミュニケーションについて理解する前提となると同時に、グローバルなコミュニケーションが内包する課題を理解する上で必須である。</p> <p>本科目は、本学部の4つのディプロマ・ポリシー全てに関わる。異なる意見を尊重し調整する力(②)、自らの見解の発信する力(③)に加え、現代社会の諸問題について他者と協働し、基礎教養や異文化コミュニケーションの知見を活用し、問題解決する力(①、④)を高めることを目指す。</p>				
授業の達成目標				
<p>1. 「コミュニケーション」を一般論ではなく理論的なことばを適切に用いて説明ができる。</p> <p>2. 自らの「コミュニケーション」を分析できる。</p> <p>3. 自らの「コミュニケーション」を分析的にデザインできる。</p>				
成績評価方法				
<p>授業参加度(20%)、プレゼンテーション(事前準備+発表=30%)、期末試験(定期試験時)(50%)の合計点に基づき評価する。全ての授業への出席が前提となる。授業の遅刻・欠席、他の受講生の受講の妨げ、グループワークへの不参加は減点とする。コース全体の3分の2以上の出席が成績評価対象の条件となる。</p>				
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)				
<p>受講生は授業に参加し、質問、討論や発表を積極的に行うこと。新聞記事や参考図書などが課題として出された場合は、きちんと読み準備して授業にのぞむこと。</p>				
テキスト・参考書				
<p>指定のテキストは使わず、毎回のテーマに沿った参考文献を適宜指示する。</p> <p>コミュニケーション論の学びを理論的に深めたい受講生は以下を勧める。</p> <p>末田清子・福田浩子(2011). コミュニケーション学 その展望と視点 松柏社(初級)</p> <p>板場良久・池田理知子(2011). よくわかるコミュニケーション学 ミネルヴァ書房(中級)</p> <p>小山亘(2012). コミュニケーション論のまなざし 三元社(上級)</p>				
オフィシアワー				
教員のオフィシアワーを確認すること。				
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法				
リアクション・ペーパーやプレゼンテーション等には授業内でフィードバックを行う。				
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	原和也・岡部大祐・Wadden Paul	<p>コミュニケーションを「学」する</p> <p>1) コミュニケーションを問題化する</p> <p>2) コミュニケーション論のまなざし</p>	<p>【予習】科目シラバスを熟読し、趣旨、授業計画、評価項目を理解して授業に臨む(90分)</p> <p>【復習】授業全体の説明を踏まえ、自分の受講計画を立てる/授業で学んだ概念を用いて、自分のコミュニケーションの仕方を「語りなおして」みる(100分)</p>	
2	岡部大祐	<p>誰が悪い? ~コミュニケーションと視点(岡部)</p> <p>1) コミュニケーションの帰結</p> <p>2) コミュニケーション・モデル</p>	<p>【予習】指定素材を読んだ上で、討論に向けて「自分の問い」を立てて授業に臨む(90分)</p> <p>【復習】授業で学んだ概念を用いて、自分の自文化/自民族中心主義的な部分を言語化する(90分)</p>	
		それってどういう意味? ~コンテキスト	【予習】コミュニケーションに人との関係がどう関わるか自分の体験	

3	岡部大祐	(岡部) 1) コンテキストと意味 2) コンテキストを選ぶ	をまとめる(30分) 【復習】対人関係とコミュニケーションの関係についてまとめておく。(60分)
4	岡部大祐	この人いい感じ? ~対人関係を考える (岡部) 1) コミュニケーションの「解剖学」 2) コミュニケーションと対人魅力	【予習】指定素材を読んだ上で、討論に向けて「自分の問い」を立てて授業に臨む(90分) 【復習】授業で学んだことをノート等にまとめ、ポスター制作・期末試験に備える(90分)
5	岡部大祐	あなた/わたし、どんな人? ~アイデンティティ (岡部) 1) アイデンティティを捉える 2) アイデンティティ・ワーク	【予習】指定素材を読んだ上で、討論に向けて「自分の問い」を立てて授業に臨む(90分) 【復習】授業で学んだことをノート等にまとめ、ポスター制作・期末試験に備える(90分)
6	岡部大祐	「客観的は報道をします」? (岡部) 1) メディアとコミュニケーション 2) ディスコースを読み解く	【予習】指定素材を読んだ上で、討論に向けて「自分の問い」を立てて授業に臨む(90分) 【復習】授業で学んだことをノート等にまとめ、ポスター制作・期末試験に備える(90分)
7	Wadden Paul	Rhetoric and Speech Communication. What is rhetoric? ("The art of using language persuasively and effectively.") The rhetorical triangle: Speaker-Audience-Purpose. The origin of rhetoric in the West (Plato, "Rhetoric is the art of ruling the minds of men." Aristotle's "The Art of Rhetoric") The three classical methods of persuasion: ethos, pathos, logos. How are they traditionally used in the West (in politics, advertising, and the university)?	【予習】Choose a presentation you have previously given in a class at Juntendo. Identify the following elements: the audience, the purpose and types of support-evidence-persuasion you used (facts? statistics? quotations from experts? personal experience? appeals to fairness? emotional appeals? (60 分) 【復習】 Review your previous Juntendo class presentation and analyze its elements using the concepts you learned in the lecture. Identify the audience, the purpose, and especially the types of support you used (ethos, pathos, and logos). Identify additional support you could use to make your presentation more effective. (90分)
8	Wadden Paul	Contrastive rhetoric. Applying the analytical tools of rhetoric to different languages and cultures. For example, by analyzing the types of appeals that speakers (and writers) use (ethos, pathos, logos) we can see differences in American versus Japanese advertisements. Contrastive rhetoric also helps us understand styles of writing better: The deep structure of written essays in Japan (such as shasetsu) versus the deep structure of English academic essays in the Greek and Roman-influenced Western traditional.	【予習】 Choose two different advertisements (CM) from Japanese media. Identify the speaker, the audience, purpose, and types of appeals the company uses to persuade the audience to buy its product (ethos, pathos, logos). Be ready to summarize what you found to a group of classmates in class (90分) 【復習】Analyze two brief opinion texts (shasetsu) handed out by the lecturer. How do their structures differ? What is the relationship between main points and supporting details? What do the speakers assume about their audience? (90分)
9	原 和也	関係性の構築のための自己表現 1) 自己開示 2) 社会的浸透理論	【予習】(90分) 初めて知り合った人と、どのようなことを話し合ったか、その後会話はどのように変化したのかを振り返る 【復習】他者との関係性と、会話の話題の広さや深さについてまとめる(30分)
10	原和也	他者の態度を変える説得 1) 心理的リアクタンス 認知的不協和理論 2) 精緻化見込みモデル	【予習】自分が他者を説得した経験、他者に説得された経験をまとめる(30分) 【復習】上記の経験を、授業で扱った理論やモデルをベースに再分析する(60分)
11	原和也	コミュニケーションにおけるユーモア	【予習】日常生活において、どのような時にどのようなユーモアを用いるかを振り返る (30分)

			【復習】ユーモアの特徴について、国際比較をする (60分)
12	原和也	高コンテキスト文化・低コンテキスト文化とコミュニケーション	【予習】会話の空気を読んでコミュニケーションをした経験と、対照的に言葉を尽くしたコミュニケーションをした経験をまとめる(30分) 【復習】授業内で提示されたコミュニケーション・モデルを応用し、自己のコミュニケーションを振り返る (60分)
13 補講	原和也	ジェンダー・異性間コミュニケーション	【予習】「ジェンダー」と「性」の違いをまとめる (30分) 【復習】異性とのコミュニケーションにおける誤解のメカニズムについて整理をする (60分)
14	原和也	授業のテーマに基づき、小グループ・プレゼンテーション	【予習】プレゼンテーション・アウトラインの作成、練習 (60分) 【復習】自身のプレゼンテーションの長所や弱点について前半と比較しながらまとめる。(60分)
15	原和也	授業内最終試験 この授業で習った鍵概念中心の筆記試験。 使用言語: 日本語/英語 注意: ノートは持ち込み不可。紙媒体あるいはオンライン接続をしていない電子辞書は持ち込み可。 * 新型コロナウイルスの感染状況により、試験の実施方法に変更の可能性あり。	【予習】前半・後半の授業で習った鍵概念を復習、授業で話し合ったテーマを思い出しながら授業のノートを復習すること。(100分) 【復習】コミュニケーションに必須な要素をまとめる。(60分)



2020/02/21(金)11:19

授業科目名	英語文学概論		授業形態	講義
英語科目名	Main Stream of English and American Literature		開講学期	前期
対象学年	1		単位数	2
科目責任者	大西 直樹		ナンバリング	3204
科目担当者	大西 直樹			
授業の概要	<p>本講義では、毎回、英米の代表的な文学作品を取り上げる。各作品がどのような時代背景の下で執筆されたのかを理解するとともに、作品が持つ特色に注目し、ディスカッション・プレゼンテーションを取り入れながら講義を進める。作品の概要を理解するだけでなく、原典からの抜粋を読むことで、英語力の向上に努める。英米文学の歴史や特性について基礎的な知識を身に付けた上で、現代において英米文学を学ぶことの意味を考え、理解することを目指す。</p>			
授業の達成目標	<p>英米の著名で代表的な古典的作品を、その原文と映像とを中心に理解し鑑賞することを目的とする。ことにイギリスとアメリカの文化や社会、そして歴史の違い、イギリス英語とアメリカ英語の差異、宗教的意識の変化などを常に意識し、同時に時代的にどのような発達の経過を経て現代に至っているかを実際の読書経験をもとに習得する。</p>			
成績評価方法	<p>口頭による簡単なクイズ形式のテストを、必要に応じて数回行う。そのタイミングは授業中に口頭で予告する。</p>			
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)	<p>原文のテキストの丁寧な予習が必要である。</p>			
テキスト・参考書	<p>クラスでの講義に必要なプリントを前もって配布する。</p>			
オフィスアワー	木曜日4時限			
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法	授業内にて適宜返却する。			
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	大西 直樹	イギリス文学の詩の世界 ルネッサンス期からロマン派の時代 叙事詩、叙情詩、詩の形態と形式	【予習】プリント: ミルトン『失楽園』から(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)	
2	大西 直樹	シェイクスピアのソネット イタリヤのソネット イギリスのソネット	【予習】プリント: シェイクスピアのソネット18番その他(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)	
3	大西 直樹	シェイクスピア劇の世界 悲劇、喜劇、悲喜劇、史劇、	【予習】プリント: ハムレットの第一独白、その他(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)	
4	大西 直樹	Video『ロミオとジュリエット』	【予習】プリント: バルコニー・シーン(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)	
5	大西 直樹	Video『ウェストサイド・ストーリー』	【予習】プリント: トゥナイト♪(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)	
6	大西 直樹	イギリス文学とアメリカ文学:比較対照 Video『ローマの休日』	【予習】プリント: 英米詩から(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)	
7	大西 直樹	アメリカの詩の世界: ホイットマンとディキンソン	【予習】プリント: 『草の葉』から・ディキンソンの詩から(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)	
8	大西 直樹	アメリカ・ロマンティズム小説 ハーマン・メルヴィル作『白鯨』	【予習】プリント:小説からの抜粋(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)	

		ナサニエル・ホーソン作『緋文字』	
9	大西 直樹	Video『モウビー・ディック』	【予習】授業内容について自分なりに調べておく(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)
10	大西 直樹	ロマン主義からモダニズムへ	【予習】プリント: イマジズム宣言(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)
11	大西 直樹	Video: Midnight in Paris	【予習】プリント(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)
12	大西 直樹	ガートルード・シュタインと1920年代のパリ	【予習】プリント: 『老人と海』(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)
13	大西 直樹	Video: The Old Man and the Sea	【予習】授業内容について自分なりに調べておくこと(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)
14	大西 直樹	フィッツジェラルド作『グレート・ギャツビー』 Video: The Great Gatsby	【予習】プリント: フランクリンの日課(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)
15	大西 直樹	総括: アメリカ文学とイギリス文学比較対照	【予習】プリント: エリオットの批評から(90分) 【復習】授業内容の振り返りを行う。(90分)

2020/02/26(水)13:26

授業科目名	アメリカ文学・文化		授業形態	講義
英語科目名	American Literature and Culture		開講学期	前期
対象学年	1		単位数	2
科目責任者	増井 由紀美		ナンバリング	3205
科目担当者				
増井 由紀美				
授業の概要				
アメリカ文学作品はアメリカの歴史、文化、社会を知るための貴重な資料である。本講義では19世紀半ばから今日まで、およそ150年の間に書かれた7つの小説、戯曲、エッセイの分析を行いながら、「アメリカの宗教」「人種問題」「多文化社会」「フェミニズム」「移民」についての解説を加える。どの作品もそれぞれの時代のベストセラーであり、中には繰り返し映画化されてきたものもある。新しい解釈をいざなう魅力が内包されていることが窺えるが、受講生は知識を得るにとどまるのではなく、自分の考えを表現することが求められる。				
授業の達成目標				
1. 文学作品を歴史、文化、ビジュアル・アートとつなげて解釈・分析できる。 2. 現代アメリカ社会についての理解を深める。 3. アメリカ文学の多様性を学び、個人及び社会の問題解決の糸口を見つける。				
成績評価方法				
提出課題(50%)と期末試験(50%)との合計点により最終評価を行う。				
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)				
1. 映画化された作品に関しては学期中に見ておくことが望ましい。 2. 配布資料を必ず読むこと。				
テキスト・参考書				
The Scarlet Letter by Nathaniel Hawthorne (ナサニエル・ホーソン著『緋文字』) The Great Gatsby by F. Scott Fitzgerald (F. スコット・フィッツジェラルド著『グレート・ギャツビー』) A Moveable Feast by Ernest Hemingway (アーネスト・ヘミングウェイ著『移動祝祭日』) The Glass Menagerie by Tennessee Williams (テネシー・ウィリアムズ著『ガラスの動物園』) Breakfast at Tiffany's by Truman Capote (トルーマン・カポーティ『ティファニーで朝食を』) The Color Purple by Alice Walker (アリス・ウォーカー著『カラー・パープル』) The Bridegroom by Ha Jin (原書のみ) * どの出版年、出版社でも構いません。また電子書籍も可です。				
オフィスアワー				
授業の前後を基本とする。なお連絡先は次の通り。masui@u-keiai.ac.jp				
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法				
課題提出締切後、授業内で返却する。				
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	増井由紀美	授業の進め方の説明、及びアメリカのイメージについての意見交換	[予習]個人的な文学体験、或は忘れられない演劇や映画について整理しておくこと。(90分) [復習]授業内で交換し合ったクラスメートのアメリカ観と自分のそれとを比較し、どこに違いがあるのか考えてみること。(90分)	
2	増井由紀美	アメリカ文学史の変遷	[予習]自分史を箇条書きにしてみる。(90分) [復習]文学史はなぜ書き換えられるのか。自分の考えを200文字程度でまとめること。(90分)	
3	増井由紀美	『緋文字』に描かれたピューリタン社会と作品が発表された19世紀半ばの思潮	[予習]『緋文字』を原書又は翻訳で読んでおくこと。(映画あり)(90分) [復習]ホーソンの価値観はどこにあったか200文字程度でまとめること。(90分)	

4	増井由紀美	1920年代のアメリカ社会	[予習]1920年代に流行った洋服、ヘアスタイル、音楽、車、その他それぞれの関心事について調べる。(90分) [復習]この時代についての評価(好き嫌いを含む)を200文字程度でまとめること。(90分)
5	増井由紀美	『グレート・ギャツビー』に見出せる20世紀の文学的素材及び作品テーマ	[予習]『グレート・ギャツビー』を原書又は翻訳で読んでおくこと。(映画あり)(90分) [復習]もし映画監督だったらどの登場人物を主人公にして描きたいか。200文字程度でまとめること。(90分)
6	増井由紀美	『移動祝祭日』に表されたヘミングウェイの異文化体験	[予習]パリの地図を調べておくこと。(90分) [復習]ヘミングウェイの友人で最も興味のある人物について200文字程度でまとめること。(90分)
7	増井由紀美	「東部」「南部」「中西部」「西部」--それぞれの特徴--	[予習]アメリカ合衆国で最も行きたい所はどこか、その理由は何故か考えておくこと。(90分) [復習]最も興味をもった文化圏はどこか、その理由を200文字程度でまとめること。(90分)
8	増井由紀美	テネシー・ウィリアムズの戯曲に描かれた南部的問題:『ガラスの動物園』より	[予習]子供の時から今までみた舞台について感想を200文字程度で書いておくこと。(90分) [復習]最も興味をもった登場人物について200文字程度でまとめること。(90分)
9	増井由紀美	映画化されたアメリカ文学	[予習]作品を「見る」「読む」「聴く」ではどれが最も鑑賞しやすいか、自分の考えをまとめておくこと。(90分) [復習]映画と小説の違いについて個人的な見解を200文字程度でまとめること。(90分)
10	増井由紀美	『ティファニーで朝食を』を映像と原書で比較分析	[予習]『ティファニーで朝食を』を原書又は翻訳で読んでおくこと。(映画あり)(90分) [復習]最も印象的なシーンを200文字程度でまとめること。(90分)
11	増井由紀美	『カラー・パープル』のひとつの読み方	[予習]配布資料を読んでおくこと。(90分) [復習]最も興味深い登場人物について200文字程度でまとめること。(90分)
12	増井由紀美	上記作品の映画監督スティーブン・スピルバーグに挑戦(クラス内討論会)	[予習]クラスで発表する準備をしておくこと。(90分) [復習]討論会を経て、自分の解釈に変化があったか、200文字程度で整理すること。(90分)
13	増井由紀美	移民の文学	[予習]配布資料を読んでおくこと。(90分) [復習]自分の周りの文学的テーマについて200文字程度でまとめること。(90分)
14	増井由紀美	中国系作家、ハ・ジンの短編を原書で読む	[予習]配布資料を読んでおくこと。(90分) [復習]授業で扱った資料をもう一度読むこと。(90分)
15	増井由紀美	まとめ:アメリカ文学(或はアメリカの問題)と自己(或は個人的問題)を近づけてみる	[予習]本講義を受ける前と今とではアメリカのイメージについて変化があったか、200文字程度でまとめておくこと。(90分) [復習]これまで書きためてきた自分の意見・解釈・分析を見ながら、講義全体の整理をすること。(90分)

2020/07/28(火)17:09

授業科目名	日本文化I		授業形態	講義
英語科目名	Japanese Culture I		開講学期	後期
対象学年	1		単位数	2
科目責任者	森 健介		ナンバリング	3206
科目担当者	森 健介			
授業の概要	<p>授業科目「日本の理解」は、世界の多様性を認め、異文化を受け入れるための学問的アプローチである文化比較を行うに当たり、比較の基準となる自国の文化を様々な対象から理解することを目的とする。</p> <p>本講義では日本文学を取り扱う。日本の文学は、日本語がまだ文字を持たなかった時代から近代・現代の文学に至るまで常に前の時代の文学作品の影響を受けながら連綿と続いていることを理解し、代表的な作品を学ぶことでより深い理解を得ることが可能となる。日本の文学の流れを全体及び各時代にわたって正確な知識として把握し、日本語の発生から近代・現代まで文学の生まれる背景となる時代背景についても確認していく。各時代の代表作品を具体的に取り上げ、そこに記された「人間」「社会」「世相」「生活」「文化」等を知ることにより、文学を通して文化と時代の関係を考え、日本の文化の特質をとらえていく。</p>			
授業の達成目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>日本の文学について正確な知識を獲得し、日本の文化全体についての視野を広げることができる。</li> <li>日本の文学が生まれた各時代を理解し、文学が生まれる背景として大きな要素としてとらえることができる。</li> <li>各時代の代表作品から時代の特徴、人々の生活、文化等が古代から連綿とつながっていることを理解する。</li> <li>グローバル社会に向けて求められる力である日本の文化や歴史を自分の言葉で語るができるようにする。</li> </ol>			
成績評価方法	<p>授業の参加度・授業内の小テスト(30%)と期末試験(70%)により最終評価を行う。</p> <p>履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)</p> <p>講義形式の授業のため、科目専用のノートを持参すること。 各時代の代表的な作品を読むにあたって、該当書籍の購入もしくは図書館での借用等を指示することがある。</p>			
テキスト・参考書	<p>特には指定はなし。</p> <p>『新日本文学史』秋山虔 三好行雄・シグマベスト など高等学校で使用した「文学史」、「日本史の年表」などを入門書として参照することを推奨。授業では講義用プリントを使用。</p> <p>『岩波講座 日本文学史』岩波書店、『日本文学史』小峯和明 吉川弘文館、『日本文学史序説』加藤周一 筑摩書房、『日本文学史』小西甚一 講談社、『日本文学史早わかり』丸谷オ一 講談社 など</p>			
オフィスアワー	<p>授業の前後を基本とする。</p> <p>課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法</p> <p>授業内で適宜返却する。</p>			
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	森 健介	<p>時代区分:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>初回ガイダンス</li> <li>授業計画の配布と説明</li> <li>日本の文学の流れ(上代から近代まで)と時代区分</li> </ol>	<p>【予習】第一回目の講義までに日本の歴史区分と特徴等について知識の確認をしておくこと。【所要時間90分】</p> <p>【復習】講義で配布する授業計画を確認するとともに講義内容を知識として獲得すること。【所要時間90分】</p>	
2	森 健介	<p>上代文学</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>日本語の成立と文化の特徴について考察する。</li> <li>上代文学の特徴と代表作品</li> </ol>	<p>【予習】上代文学の時代と歴史的な意味を確認しておくこと。【所要時間90分】</p> <p>【復習】講義で説明した上代文学について正確に知識として獲得しておくこと。</p> <p>授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。</p>	

			【所要時間90分】
3	森 健介	上代文学 1. 『古事記』(一部)を読み、併せて後世の作品を読み、その影響や関係について考察する。 上代文学の書かれた時代を考える。	【予習】上代文学史上における『古事記』について確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義内で読み確認したテーマについて再確認するとともに他の作品への考察をノートにまとめておく。 授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。 【所要時間90分】
4	森 健介	中古文学 1. 平安京の成立とその背景、諸問題について考察する。 2. 中古文学の特徴と代表作品①	【予習】中古文学の時代と歴史的な意味を確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義で説明した中古文学について正確に知識として獲得しておくこと。 授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。 【所要時間90分】
5	森 健介	中古文学 2. 中古文学の特徴と代表作品②	【予習】中古文学の時代と歴史的な意味を確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義で説明した中古文学について正確に知識として獲得しておくこと。 授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。 【所要時間90分】
6	森 健介	中古文学 1. 『源氏物語』(一部)を読む。 併せて後世の作品を読み、その影響や関係について考察する。	【予習】中古文学史上における『源氏物語』について確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義内で読み確認したテーマについて再確認するとともに他の作品への考察をノートにまとめておく。 授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。 【所要時間90分】
7	森 健介	中古文学 1. 女流日記(一部)を読む。 併せて後世の作品を読み、その影響や関係について考察する。 2. 中古文学の書かれた時代について考える。 3. 「上代文学」「中古文学」の知識を確認する小テストを行う。(概要等についての詳細は前の授業内で説明する。)	【予習】中古文学史上における「女流日記」について確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義内で読み確認したテーマについて再確認するとともに他の作品への考察をノートにまとめておく。 授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。 【所要時間90分】
8	森 健介	中世文学 1. 中世の特徴について考察する。 2. 中世文学の特徴と代表作品	【予習】中世文学の時代と歴史的な意味を確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義で説明した中世文学について正確に知識として獲得しておくこと。 授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。 【所要時間90分】
9	森 健介	中世文学 1. 『平家物語』・『御伽草子』等(一部)を読む。 併せて後世の作品、近代文学を読み、その影響や関係について考察する。 中世文学の書かれた時代について考える。	【予習】中世文学史上における『平家物語』について確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義内で読み確認したテーマについて再確認するとともに他の作品への考察をノートにまとめておく。 授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。 【所要時間90分】
10	森 健介	近世文学 1. 江戸の街の成り立ちについて考察する。 1. 近世文学の特徴と代表作品	【予習】近世文学の時代と歴史的な意味を確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義で説明した近世文学について正確に知識として獲得しておくこと。 授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。 【所要時間90分】
			【予習】近世文学史上における「浮世草子」「俳諧」「読本」について

11	森 健介	近世文学 1. 浮世草子・俳諧・読本(一部)を読む。 併せて後世の作品を読み、その影響や関係について考察する。 2. 近世文学の書かれた時代について考える。	確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義内で読み確認したテーマについて再確認するとともに他の作品への考察をノートにまとめておく。 授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。 【所要時間90分】
12	森 健介	近代文学 1. 必要に応じて 「中世文学」「近世文学」の知識を確認する小テストを行う場合がある。 詳細は、前の授業にて指示を行う。	【予習】近代文学の時代と歴史的な意味を確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義で説明した近代文学について正確に知識として獲得しておくこと。 授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。 【所要時間90分】
13	森 健介	近代文学 1. 近代文学の特徴と代表作品②	【予習】近代文学の時代と歴史的な意味を確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義で説明した近代文学について正確に知識として獲得しておくこと。 授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。 【所要時間90分】
14	森 健介	近代 1. 近代の代表作家の作品を読む①。 併せて先行した文学、後続の作品を読み、その影響や関係について考察する。 2. 近代の代表作家と作品についてのまとめを行う。	【予習】近代文学史上における代表的な作家の作品について確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義内で読み確認したテーマについて再確認するとともに他の作品への考察をノートにまとめておく。 授業内で取り上げた作品をできる限り読んでおくこと。 【所要時間90分】
15	森 健介	まとめ 1. 授業内で考査を行う。 詳細については、前もって説明と指示を行う。	【予習】全講義におけるにおける代表的な作家や作品、時代背景について再度確認しておくこと。 【所要時間90分】 【復習】講義で学んだ時代背景、文学が生まれる要素、作家と作品とその後世への影響等々について再度振り返り、日本の文学や文化の特徴を自らの知識として語れるようにしていけるようにすること。【所要時間90分】

2020/07/28(火)17:07

授業科目名	日本文化II		授業形態	講義
英語科目名	Japanese Culture II		開講学期	後期
対象学年	1		単位数	1
科目責任者	立木 宏哉		ナンバリング	3207
科目担当者				
立木 宏哉				
授業の概要				
<p>授業科目「日本の理解」は、世界の多様性を認め、異文化を受け入れるための学問的アプローチである文化比較を行うに当たり、比較の基準となる自国の文化を様々な対象から理解することを目的とする。</p> <p>本講義では日本の伝統芸能を取り扱う。「伝統芸能」と言われると敷居が高く感じるかもしれないが、美術館や演劇・映画と行くのと比べると変わることはない。しかし、前提知識があって初めて楽しめる部分もあるのもまた確かである。本講義では能楽を中心に演劇の歴史を一通り確認し、適宜、映像も用いながら講義を行う。実際に伝統芸能を観に行く際の情報も提供する。能楽を中心に、民俗芸能・文楽・歌舞伎にも触れる。</p>				
授業の達成目標				
<p>1.伝統芸能に触れて、日本の伝統文化の豊かさを知り、感受性を養う。</p> <p>2.伝統芸能の背景や歴史を知り、教養を身に付ける。</p> <p>3.現代に対しての伝統の力について理解する。</p>				
成績評価方法				
<p>毎回、映像を見るので、出席を重視する(20%)。復習用の小課題三回(30%)と学期末レポート(50%)を統合して評価する。評価基準は、十全な調査ができていないか、自分なりの考えを持ち、それを明確に言語化できているかで判断する。</p>				
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)				
<p>担当者による解説と映像等の鑑賞が中心になるが、随時公演の情報等も知らせるので、興味があれば、各自で鑑賞してほしい。映像はあくまでも「記録」であり、そこから受ける経験は、同じ空間を共にして、役者の身体や声を生で感じるのとは全く異なる。</p>				
テキスト・参考書				
<p>テキストは使わず、毎回プリントを配布する予定である。参考文献：渡辺保『能ナビ 誰も教えてくれなかった能の見方』(マガジンハウス)、石井倫子『能狂言の基礎知識』(角川選書)、『中・高校生のための狂言入門』(平凡社ライブラリー)、高木秀樹『文楽手帖』(角川ソフィア文庫)、古井戸秀夫『歌舞伎入門』(岩波ジュニア新書)</p>				
オフィスアワー				
授業の前後を基本とする。				
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法				
課題提出締切後、授業内で返却する。				
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	立木 宏哉	初回イントロダクション (1)伝統芸能と現代 (2)能楽前史 (3)春日若宮おん祭り	【予習】シラバスを熟読の上授業に臨むこと(90分) 【復習】プリントを見直す。関東近辺で寺社の催しがないか調べる。(90分)	
2	立木 宏哉	能楽初歩 (1)能楽堂 (2)世阿弥 (3)『道成寺』鑑賞	【予習】能『道成寺』の詞章に目を通す。(90分) 【復習】プリントを見直す。能のホームページを見て、観劇の仕方について確認し、興味の惹かれた演目を調べる。(小課題①、90分)	
3	立木 宏哉	能楽と現代 (1)現代能楽集の取り組み (2)三島由紀夫『近代能楽集』「葵上」鑑賞	【予習】三島由紀夫『近代能楽集』「葵上」を読む。(90分) 【復習】もう一度、三島由紀夫『近代能楽集』「葵上」を読んで、映像を思い出す。(90分)	
4	立木 宏哉	『葵上』 (1)『源氏物語』葵巻	【予習】能『葵上』の詞章に目を通す。(90分) 【復習】能の『葵上』と『近代能楽集』「葵上」の共通点と相違点につ	



		(2)『葵上』鑑賞	いて考える。(小課題②、90分)
5	立木 宏哉	能楽と現代 (1)説経節「しんとく丸」 (2)折口信夫・寺山修司の『身毒丸』 (3)蜷川幸雄演出『身毒丸』	【予習】折口信夫『身毒丸』を読んでおく。(90分) 【復習】説経節『しんとく丸』を読み直し、あらすじを再把握する。(90分)
6	立木 宏哉	『弱法師』 (1)観世元雅 (2)『弱法師』鑑賞	【予習】能『弱法師』の詞章に目を通す。(90分) 【復習】能『葵上』との共通点と相違点について考える。(小課題③、90分)
7	立木 宏哉	『翁』 (1)初期猿楽 (2)金春禅竹の翁思想 (3)『翁』鑑賞	【予習】能『翁』の詞章に目を通す。(90分) 【復習】正月の『翁』の公演について調べておく。(90分)
8	立木 宏哉	狂言・文楽・歌舞伎 まとめ—伝統芸能と現代—	【予習】授業内容について自分なりに考えを整理しておくこと(90分) 【復習】伝統が現代にも影響を与えている文学芸術という一つのケースから、伝統の力について考える。(90分)

2020/02/21(金)15:41

授業科目名	日本文化III		授業形態	講義
英語科目名	Japanese Culture III		開講学期	前期
対象学年	2		単位数	2
科目責任者	武藤 純子		ナンバリング	3208
科目担当者	武藤 純子			
授業の概要	<p>世界に飛び出して活躍する皆さんは、海外のことを学ぶのはもちろん大切ですが、日本の歴史や文化を知っておくことも重要です。本授業では、能、狂言、人形浄瑠璃、歌舞伎、浮世絵の歴史や特色などを学びます。能、狂言、人形浄瑠璃、歌舞伎は日本を代表する伝統演劇であり、ユネスコの無形文化遺産です。一方、浮世絵版画は世界の人々から興味をもって眺められている日本絵画の一分野で、フランス印象派に多大な影響を与えたことでも有名です。それなのに小学校から高校までの授業ではほとんど学ぶ機会がなかったはずで、伝統演劇の歴史・舞台構造・代表的作品の内容と特色、浮世絵版画の歴史・代表的作品の絵柄と特色を学び、文化的価値とその意義を考え直す機会にしましょう。そして日本の理解の第一歩にしていきましょう。</p>			
授業の達成目標	<p>1. 代表的作品について内容を説明できる。 2. 代表的な作品の表現様式の特徴を説明できる。 3. 世界に誇れる日本文化を説明できる。</p>			
成績評価方法	授業参加度(15%)、予習・復習(15%)、期末試験(70%)			
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)	講義とはいえ受講者参加型の講義である。資料の音読や作品に対する意見を求められることがある。またノートの提示提出等もある。なお理解を深めるために映像や画像資料も利用する。			
テキスト・参考書	適宜プリントを配布する。			
オフィスアワー	原則、授業の前後とする。			
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法	授業内で適宜返却する。			
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	武藤 純子	ガイダンス (1) 授業の進め方と成績評価ほか (2) 世界に誇れる日本の文化・芸術	【予習】能・狂言・人形浄瑠璃・歌舞伎・浮世絵について調べ、ノートに内容と典拠(=調べた書籍・WEBサイト名およびURL)を記しておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足をしておく。(90分)	
2	武藤 純子	能	【予習】能「羽衣(はごろも)」について調べ、ノートにあらすじと典拠を記しておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足をしておく。(90分)	
3	武藤 純子	狂言	【予習】狂言「棒縛(ぼうしばり)」について調べ、ノートにあらすじと典拠を記しておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足等をしておく。(90分)	
4	武藤 純子	人形浄瑠璃・文楽	【予習】「曾根崎心中(そねざきしんじゅう)」について調べ、あらすじと典拠を記しておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足等をしておく。(90分)	
5	武藤 純子	人形浄瑠璃と歌舞伎	【予習】歌舞伎の「曾根崎心中(そねざきしんじゅう)」について調べ、ノートに内容と典拠を記しておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足等をしておく。(90分)	

6	武藤 純子	浮世絵版画—月次風俗図—	【予習】月次風俗について調べ、ノートにあらすじと典拠を記しておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足等をしておく。(90分)
7	武藤 純子	浮世絵版画—美人絵—	【予習】喜多川歌麿の遊女の浮世絵を印刷し、その遊女の装いや風俗を調べておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足等をしておく。(90分)
8	武藤 純子	浮世絵版画—役者絵—	【予習】歌川豊国の役者絵を印刷して、その歌舞伎役者の装いや風俗を調べておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足等をしておく。(90分)
9	武藤 純子	歌舞伎「助六由縁江戸桜(すけろくゆかりのえどざくら)」	【予習】助六(すけろく)について調べ、ノートに内容と典拠を記しておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足等をしておく。(90分)
10	武藤 純子	歌舞伎と浮世絵—鳥居派・勝川派・歌川派—	【予習】「暫(しばらく)」の浮世絵を調べ、気に入った一図を印刷して、裏面にデータ(年代、絵師名、役者名、所蔵先等)と典拠を記しておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足等をしておく。(90分)
11	武藤 純子	世界に誇れる日本文化①—歌舞伎「春興鏡獅子」と映画「美女と野獣」—	【予習】歌舞伎「春興鏡獅子(しゅんきょうかがみじし)」について調べ、ノートに内容と典拠を記しておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足等をしておく。(90分)
12	武藤 純子	世界に誇れる日本文化②—歌舞伎と映画のモンタージュの手法—	【予習】歌舞伎「仮名手本忠臣蔵(かなでほんちゅうしんぐら)—四段目 城明け渡し」について調べ、ノートに内容と典拠を記しておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足等をしておく。(90分)
13	武藤 純子	世界に誇れる日本文化③—浮世絵とフランス印象派—	【予習】『北斎漫画(ほくさいまんが)』について調べ、気に入った一図を印刷して、裏面にデータ(年代、絵師名、編数、所蔵先等)と典拠を記しておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足等をしておく。(90分)
14	武藤 純子	世界に誇る日本文化④—浮世絵の雨の表現—	【予習】歌川広重(うたがわひろしげ)の「名所江戸百景—大はしあたけの夕立」を調べ、印刷して、裏面にデータ(年代、絵師名、所蔵先等)と典拠を記しておく。(90分) 【復習】授業内容の復習をするとともに、ノートの訂正加筆補足等をしておく。(90分)
15	武藤 純子	日本の文化のまとめ	【予習】質問事項、疑問点などをまとめておく。(90分) 【復習】総復習をする。(90分)

2020/07/30(木)11:54

授業科目名	日本文化IV		授業形態	講義
英語科目名	Japanese Culture IV		開講学期	後期
対象学年	2		単位数	2
科目責任者	康村 諒		ナンバリング	3209
科目担当者				
康村 諒				
授業の概要				
<p>本講義は現代日本のアニメーション文化の基礎について学ぶものです。現代日本のアニメーションを学ぶために、その最も根本となる映像史、映像エンターテインメント、映画、アニメーションの誕生を概観します。</p> <p>映像文化の主役は、20世紀においては映画でした。世紀後半にはテレビ放送も大きな比重を占めました。世紀末にはネット配信も生まれ、21世紀の今日にいたっています。これらの媒体はフィルムや電波、あるいはネット配信の違いはありますが、その基本法則は同じです。二次元の画面に動く映像ドラマを、あるいは記録映像を、またはバラエティやニュース映像を見せます。この事象をアニメーションの視点から捉えるとどのような風景が見えるのか。そして映画とアニメーションの関係は並列なのか、従属なのか、または別の表現芸術なのか。</p> <p>本講義では、以上の事柄を有史以前の映像の歴史からたどり、現代日本のアニメについて考察します。</p>				
授業の達成目標				
<p>1. 現代日本のアニメの成り立ちを知り、映像文化史の中での位置を説明することができる。</p> <p>2. 基礎的なアニメの分析方法を知ることができる。</p> <p>本講義では映像文化とアニメーションについての基礎知識をつかみ、アニメーションの分析方法の基礎を得ます。</p>				
成績評価方法				
<p>平常点(授業への参加度)50%、期末試験50%</p> <p>※出席率は3分の2以上を単位の条件とします。(公欠を除く)</p> <p>[成績評価の基準]</p> <p>1. 映像史の基礎を理解している</p> <p>2. 簡単な映像エンターテインメントの歴史を説明することができる</p> <p>3. 映画とアニメーションの関係性の理解している</p> <p>4. アニメーション作品の分析方法の基礎を理解している</p>				
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)				
特になし				
テキスト・参考書				
<p>プリントを適宜配布。</p> <p>(参考図書)C.W.ツェーラム『映画の考古学』月尾嘉男訳(フィルムアート社、1977年) ジョルジュ・サドゥール『世界映画全史』村山匡一郎/出口丈人訳(国書刊行会、1992年) Giannalberto Bendazzi, CARTOONS, One hundred years of cinema animation. (John P ublishing, UK, 1994) 小川昌宏/須川亜紀子編著『アニメ研究入門』(現代書館、2014年) 横田正夫・池田宏・小出正志編『アニメーションの事典』(朝倉書店、2012年) スーザン・J・ネイピア/神山京子訳『現代日本のアニメ』(中公叢書、2002年)。</p>				
オフィスアワー				
<p>連絡先: 授業内で知らせます。</p> <p>オフィスアワー: 授業時間の後に教室で。随時、e-mailでも受け付けます。</p>				
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法				
平常授業および準備学習における課題については、授業内に講義形式で解説します。				
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	康村 諒	ガイダンス animeの現状の説明。授業の全体像、 アニメ文化論の概要説明。	(予習:90分) シラバスを読み、アニメーションについて、知っている事、知らない事をまとめましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。	
2	康村 諒	『映像史——起源——』 映像の起源、芸術の起源を考える。 現状のアニメの定義から映画とアニメー	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分)	

		シヨンの関係を説明する。	配布資料を精読し、理解を深めましょう。 芸術の起源、映像の起源とは何か、まとめ、整理しましょう。
3	康村諒	『映像史——原理と初期映像エンターテインメント——』 映像の原理と先駆者たちの紹介。 最初期の映像エンターテインメントについて説明。	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。
4	康村諒	『写真の発明』 映像定着の発端と人類の欲望、映像定着の原理と写真発明の歴史を知る。 ニエプスとダゲールを通して、写真の発明と産業化への道を知る。	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。
5	康村諒	『アニメーションの起源と原理 プラトール&レイノー』 映像を動かす方法を発明した人物たちとその歴史を知る。 アニメーションの創始者。動画映像エンターテインメントの始まりを解説。	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。
6	康村諒	『映画前史 動く写真』 史上初めての連続写真の成功。写真銃とキネマとスコープ。 エドワード・マイブリッジとエジソン。	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。
7	康村諒	『映画前史 リュミエール&メリエス』 シネマトグラフの発明。映画を産業として成功させた男と芸術に昇華させた男。	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。
8	康村諒	『映画の定義、アニメーションの定義』 『アニメーションからアニメへ——渡来から戦前——』 描画による創世記のアニメーションを作り上げた発明家と芸術家。	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。
9	康村諒	『アニメーションからアニメへ——戦前から戦後——』 日本のアニメーションの始まりと戦前戦中のプロパガンダ作品を解説。	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。
10	康村諒	アニメ分析『AKIRA』① 現代日本のアニメを分析する。 1980年代、日本のアニメが世界に広がり、認知されたきっかけとなった作品を見る。	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。 この作品がなぜ、世界の若者を虜にしたのか、その理由を考え、まとめましょう。
11	康村諒	アニメ分析『AKIRA』② 現代日本のアニメを分析する。 アニメーションの魅力と映画の魅力を併せ持つ本作を、映像文法から読み解き、解説する。	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。 この作品がなぜ、世界の若者を虜にしたのか、その理由を考え、まとめましょう。
12	康村諒	アニメ分析『もののけ姫』① 現代日本のアニメを分析する。 世界のアニメーション作家となった宮崎駿監督の代表作の一つを見る。	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。 宮崎駿作品の魅力は何なのか、世界中でヒットした理由はなぜなの

			か、考えをまとめ、整理しましょう。
13	康村諒	アニメ分析『もののけ姫』② 現代日本のアニメを分析する。 宮崎駿監督の強いメッセージをその激しく強い暴力的映像から、読み取り、解説する。	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。 宮崎駿作品の魅力は何なのか、世界中でヒットした理由はなぜなのか、考えをまとめ、整理しましょう。
14	康村諒	まとめとして「現代日本のアニメ」を考える。 日本のアニメの現状と未来への展望を解説する。	(予習:90分) アニメーションについて知っている事、知らない事をまとめ、質問を準備しましょう。 (復習:90分) 配布資料を精読し、理解を深めましょう。

2020/07/30(木)11:55

授業科目名	地域文化(ヨーロッパ)		授業形態	講義
英語科目名	Regional Studies (Europe)		開講学期	後期
対象学年	1		単位数	2
科目責任者	金光 陽子		ナンバリング	3210
科目担当者				
金光 陽子				
授業の概要				
<p>授業科目「地域文化」は、世界の多様性を認め、異文化を受け入れるための学問的アプローチである文化比較を行うに当たり、比較の対象となる各地域における文化を理解することを目的とする。</p> <p>本講義ではヨーロッパ地域を取り扱う。ヨーロッパ諸国の絵画、彫刻、建築、写真、映像等から生活や文化を学ぶことを通して、ヨーロッパにおける各地域の特性や差異、異種混交性を理解する。また一部日本文化を取り上げ、自国(日本)の文化からヨーロッパ文化を客観的に把握することや、医療系・自然史系文化物等からの視点等、多角的視座から、世界の文化の多様性をどのようにグローバル化する現代社会のなかで生かすことができるかを探る。</p>				
授業の達成目標				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ヨーロッパ地域の文化や芸術(古代中世～近現代)の基礎知識や教養を身につけることができる。</li> <li>2. 順天堂大学(本郷・お茶の水キャンパス)の地域周辺的美術館、博物館、文化財建築でリサーチを行うことができる。</li> <li>3. リサーチを通して、ヨーロッパ地域の文化や芸術への好奇心や世界観を広げることができる。</li> <li>4. 自分の眼で実際に「もの(作品・資料)」を見て考えたことを、他人に伝えることができる。</li> </ol>				
成績評価方法				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 成績評価方法 平常点(予習復習状況、コメント・ペーパー提出):30% 中間レポート:30% 学期末試験:40%</li> <li>2. 成績評価基準 ヨーロッパ文化や芸術作品のたんなる鑑賞者/消費者という立場を超えて、美術館、博物館、文化財との出会いから、世界の文化の多様性をめぐる諸問題を自分なりに発見し、その課題解決に向けて積極的に思考することができる。</li> </ol>				
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)				
順天堂大学の立地条件を活かす意味でも、ヨーロッパ文化に関連した作品・資料を収蔵・展示している都内の美術館、博物館や文化財建築に足を運び、実際に体験してもらいたい。レポートでは、足と手と身体を動かして思考する作業が求められる。				
テキスト・参考書				
オリジナル教材(自作プリントとパワーポイント)を用いる。毎回の授業で、参考文献リストを配布する。				
オフィスアワー				
授業終了後に、質問を受け付ける。(電子メール・アドレス:y-kanemitsu@juntendo.ac.jp)				
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法				
コメント・ペーパーは、授業内で随時、返却する。中間レポートは、授業内でフィードバックを行う。学期末試験は、希望者には試験終了後、電子メールを介してフィードバックを行う。				
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	金光 陽子	ガイダンス:履修にあたって (Ars longa vita brevis. をめぐって)	<p>【予習】 授業計画を読み、イメージを膨らませること。(90分)</p> <p>【復習】 世界地図を参照しながら、ヨーロッパ諸国と主要都市の地理を、あらかじめ確認しておくこと。(90分)</p>	
2	金光 陽子	キリスト教の聖遺物をめぐる心性史: 聖遺物からアンディ・ウォーホル作《最後の晩餐》まで	<p>【予習】 聖遺物とは何か、わかる範囲で、あらかじめ調べておくこと。(90分)</p> <p>【復習】 今年新たに開館した京都市京セラ美術館で9月から開催される「アンディ・ウォーホル・キョウト」展を見学し、メモをとっておくこと。(任意)(90分)</p>	
3	金光 陽子	中世ゴシック大聖堂と聖母マリア信仰: ヴィクトル・ユゴー著『ノートルダム・ド・パリ』をめぐって	<p>【予習】 聖母マリア信仰について、わかる範囲で、あらかじめ調べておくこと。(90分)</p> <p>【復習】</p>	

			ディズニーのアニメーション映画《ノートルダムの鐘》と原作『ノートルダム・ド・パリ』を比較する。(任意)(90分)
4	金光 陽子	15世紀のルネサンス絵画を通して見る「処女懐胎」「受胎告知」の図像学: レオナルド・ダ・ヴィンチ作《受胎告知》を中心に	【予習】 受胎告知をルネサンスの画家がどのように描いてきたのか、わかる範囲で、あらかじめ調べておくこと。(90分) 【復習】 東京・上野の国立西洋美術館(常設展)に現在、展示されているキリスト教絵画を鑑賞し、メモをとっておくこと。(任意)(90分)
5	金光 陽子	16世紀の英国の宗教改革と英国王室の肖像画: 「ロンドン・ナショナル・ポートレート・ギャラリー所蔵 KING&QUEEN 展」に関連させて	【予習】 英国の宗教改革とは何か、わかる範囲で、あらかじめ調べておくこと。(90分) 【復習】 10月から上野の森美術館で開催される「ロンドン・ナショナル・ポートレート・ギャラリー所蔵 KING&QUEEN 展」を見学し、メモをとっておくこと。(任意)(90分)
6	金光 陽子	17世紀の対抗宗教改革とカラヴァッジョの宗教画: 「バチカン美術館所蔵 カラヴァッジョ《キリストの埋葬》展」に関連させて	【予習】 対抗宗教改革とは何か、わかる範囲で、あらかじめ調べておくこと。(90分) 【復習】 10月から国立新美術館で開催される「バチカン美術館所蔵 カラヴァッジョ《キリストの埋葬》展」を見学し、メモをとっておくこと。(任意)(90分)
7	金光 陽子	18世紀～19世紀の裸体画の革命 新古典主義から印象派へ: ルーヴル美術館とオルセー美術館のコレクションから読み解く	【予習】 新古典主義とは何か、印象派とは何か、わかる範囲で、あらかじめ調べておくこと。(90分) 【復習】 今年新たに開館したアーディソン美術館(旧ブリヂストン美術館)を見学し、メモをとっておくこと。(任意)(90分)
8	金光 陽子	大英博物館のコレクションから読み解く 死生観: 古代エジプトのミイラと古代ギリシアの彫刻	【予習】 大英博物館の歴史について、わかる範囲で、あらかじめ調べておくこと。(90分) 【復習】 東京・上野の東京国立博物館(常設展)を見学し、メモをとっておくこと。(任意)(90分)
9	金光 陽子	大英博物館・大英図書館のコレクションから読む解くゴシック・リバイバル: 「大英図書館所蔵 ハリー・ポッターと魔法の歴史展」に関連させて	【予習】 大英図書館の歴史について、わかる範囲で、あらかじめ調べておくこと。(90分) 【復習】 11月から東京ステーションギャラリー(東京駅)で開催される「大英図書館所蔵 ハリー・ポッターと魔法の歴史展」を見学し、メモをとっておくこと。(任意)(90分)
10	金光 陽子	中間レポート課題の提出、および、現在、開催中の展覧会に関連する映像の視聴・解説	第2回～第9回の【復習】のために訪問した展覧会(美術館、博物館)でのリサーチを比較し、レポートにまとめて提出すること。(90分～)
11	金光 陽子	美術展覧会(アート・ビジネス)の舞台裏	【予習】 先週提出した中間レポートを見直しておくこと。(90分) 【復習】 12月まで出光美術館で開催されている「江戸絵画の華」展を見学し、メモをとっておくこと。(任意)(90分)
12	金光 陽子	20世紀のヨーロッパと日本をつなぐ近代建築: 近代建築の巨匠ル・コルビュジエが設計した国立西洋美術館(世界文化遺産)ほか	【予習】 2016年に世界文化遺産に登録されたスイス人建築家ル・コルビュジエの建築作品の特徴を、あらかじめ把握しておくこと。(90分) 【復習】 ル・コルビュジエが設計した東京・上野の国立西洋美術館(本館)と、弟子の前川國男が手がけた東京文化会館と東京都美術館(両作品とも東京・上野)を訪ねてみること。(任意)(90分)
		21世紀のヨーロッパと日本をつなぐ現	【予習】 イギリスを代表する建築家ノーマン・フォスターが手がけた「センチュ



13	金光 陽子	代建築: スペイン・バスク自治州に誕生したグッ ゲンハイム・ビルバオ美術館とそれ以降 の美術館建築(SANAA、隈研吾ほか)	リー・タワー(順天堂大学・11号館)の外部・内部構造を探索してみ ること。(90分) 【復習】 2020年東京オリンピックの国立競技場や、ヴィクトリア&アルバート スコットランド・ダンディ分館を設計した隈研吾の代表作(都内)を調 べ、訪ねてみること。(任意)(90分)
14	金光 陽子	ヨーロッパと日本のホスピタル・アート	【予習】 ホスピタル・アートをめぐって、日本ではどのような取り組みがなされ ているのか、あらかじめ調べておくこと。(90分) 【復習】 これまで配布されたプリント、自筆ノート、参考文献リストを見直し、 学期末試験に向けて準備すること。(90分～)
15	金光 陽子	学期末試験	【学期末試験を実施】 学期末試験後は、これまでの授業内容や試験内容を振り返り、これ からの学修設計を考える。(90分)

2020/02/26(水)15:50

授業科目名	地域文化(中国)		授業形態	講義
英語科目名	Regional Studies (China)		開講学期	後期
対象学年	1		単位数	1
科目責任者	小塚 由博		ナンバリング	3211
科目担当者				
小塚 由博				
授業の概要				
<p>【中国】</p> <p>中国の文化は古来日本と不可分の関係にある。漢文教育が希薄化している昨今、教養として中国の文化を理解することの意義は大きい。そこで本講義では中国の古典文学や思想・芸術などの文化的背景の理解を通して、中国古来の思考様式や文化構造などについて考えていきたい。テーマとしては、漢字と中国文化、歴史と記録、科挙と仕官など、それぞれ時代背景を視野に入れながら様々な分野のジャンルについて毎回テーマを設定し、多面的に講述していく予定である。講義を通して様々な作品に触れ中国人のものの見方や考え方を知り、異文化理解を深めることを目指す。</p>				
授業の達成目標				
<p>【中国】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中国の古典文学および思想・芸術などの文化についての基礎的知識を習得する。</li> <li>2. 中国文化の独自性や特徴を考察し、その時代背景や思考様式などについて説明することができる。</li> <li>3. 異文化の理解を通して多面的なものの見方・考え方を探求する。</li> </ol>				
成績評価方法				
<p>【中国】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参加度(出席率・課題レポート提出などの平常点をさす):50%、期末テスト:50%の割合で総合判断する。</li> <li>・やむを得ない事情を除いて3回(ノ全8回)以上欠席したものは受験資格がないものとする。</li> </ul>				
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講生は授業に積極的に参加し、授業で扱う作品や参考文献などにきちんと目を通して臨むこと。</li> <li>・毎回授業の最後に授業内容についての理解を確認する小テストもしくは記述形式の簡単なレポートおよび感想などの提出を課す。</li> <li>・必要に応じて授業時にテキストや資料の朗読、課題の提出や各人の意見などを求める場合もある。具体的には授業時に適宜指示する。</li> </ul>				
テキスト・参考書				
<p>【中国】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストは使用せず、適宜プリント配布する。</li> <li>・参考文献や資料などについては授業時に指示する。</li> </ul>				
オフィスアワー				
授業の前後とする。				
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法				
返却可能なものに関しては授業時に返却予定。				
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	小塚 由博	<p>ガイダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義の全般にわたる概要および授業の進め方などについて説明する。</li> </ul> <p>テーマ①「漢字と中国文化」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国の歴史の流れの大枠と文化史的背景などについて概説する。</li> <li>・漢字文化ならではの特徴について、具体的事例に沿って考察する。</li> </ul>	<p>【予習】中国の歴史および文学史の概説書を読み、大まかな流れを理解しておくことが望ましい。(90分)</p> <p>【復習】指示した参考文献などを読み、授業の理解の補充および次の授業の予習をすること。(90分)</p>	
		<p>テーマ②「漢字の変遷と文化の発展」</p>	<p>【予習】事前に指示をした作品や参考文献を読み、関連事項の下調</p>	

2	小塚 由博	・漢字の存在がどのように中国の文化を形成してきたのか、漢字の変遷に基づいて具体的に考察する。 ・あわせて中国の古代思想や日本における影響などについても言及する。	べをすること。(90分) 【復習】授業の内容を理解し更に考察を深めるために、指示した作品や資料を読んで復習すること。提出課題を指示する場合もある。(90分)
3	小塚 由博	テーマ③「歴史と記録」 ・『史記』や『漢書』などの歴史書の文化的意義や表現形式などについて「記録と事実」という側面からスポットを当てて考察する。	【予習】事前に指示をした作品や参考文献を読み、関連事項の下調べをすること。(90分) 【復習】授業の内容を理解しさらに考察を深めるために、指示した作品や資料を読んで復習すること。提出課題を指示する場合もある。(90分)
4	小塚 由博	テーマ④「記録と文学」 ・文学の誕生と変遷について概説し、また歴史書の体裁に倣って発展した史伝文学や志怪小説などの文学作品との関連性について考察する。	【予習】事前に指示をした作品や参考文献を読み、関連事項の下調べをすること。(90分) 【復習】授業の内容を理解しさらに考察を深めるために、指示した作品や資料を読んで復習すること。提出課題を指示する場合もある。(90分)
5	小塚 由博	テーマ⑤「仕官と隠逸」 ・政治関与に対する意識や、皇帝を中心とした宮廷サロンや隠遁思想の隆盛などにスポットを当て、中国の政治と文学・学問・芸術の関連性について具体的事例を挙げながら考察する。	【予習】事前に指示をした作品や参考文献を読み、関連事項の下調べをすること。(90分) 【復習】授業の内容を理解しさらに考察を深めるために、指示した作品や資料を読んで復習すること。提出課題を指示する場合もある。(90分)
6	小塚 由博	テーマ⑥「科挙と文人」 ・科挙制度の歴史的沿革を概括し、各時代の文学・学問・芸術の特徴や文人士大夫の意識などについて具体例を挙げながら考察する。	【予習】事前に指示をした作品や参考文献を読み、関連事項の下調べをすること。(90分) 【復習】授業の内容を理解しさらに考察を深めるために、指示した作品や資料を読んで復習すること。提出課題を指示する場合もある。(90分)
7	小塚 由博	テーマ⑦「白話小説と中国社会」 ・明清時代に流行した『三国志演義』や『水滸伝』等の白話(口語)小説について、中国社会との関わり等にスポットを当てて考察する。	【予習】事前に指示をした作品や参考文献を読み、関連事項の下調べをすること。(90分) 【復習】授業の内容を理解しさらに考察を深めるために、指示した作品や資料を読んで復習すること。提出課題を指示する場合もある。(90分)
8	小塚 由博	テーマ⑧「総括」およびテスト(受講人数によってはレポートに替える) ・講義全般の総括および補足をする。 ・講義内容について理解できたか確認し、各自に問題提起と発展的考察をしてもらう。	【予習】事前に指示をした作品や参考文献を読み、関連事項の下調べをすること。(90分) 【復習】これまでの授業の内容を理解しさらに考察を深めるために、指示した作品や資料を読んで復習すること。(90分)
13			

2020/02/26(水)15:32

授業科目名	地域文化(東南アジア)	授業形態	講義
英語科目名	Regional Studies (Southeast Asia)	開講学期	後期
対象学年	1	単位数	1
科目責任者	江藤 双恵	ナンバリング	3212
科目担当者			
江藤 双恵			
授業の概要			
東南アジアの人々が直面する課題について、社会的、文化的な視角から学習し、望ましい発展とは何か、また、今日のグローバルな開発／開発に対して、自分自身のとるべきスタンスを考える。また、主としてタイを事例に、1、開発／発展に関わる政府の政策、NGOsなどによるオルタナティブなアプローチについて紹介し、2、開発／発展によって生じた問題を解決するためのさまざまな福祉的アプローチについて文化的な視点から検討する。			
授業の達成目標			
東南アジアの社会と文化について、グローバルな視点とローカルな視点の両面から批判的に検討できるようになる。東南アジアの人々について、よその地域の他人ごとの話ではなく、さまざまな形で自分とつながる人々であることを理解し、この講義で学びを自分自身の今後の生き方を考える機会とする。			
成績評価方法			
授業内に実施する課題を40%、最終試験を60%として評価する。			
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)			
・必要に応じて授業時に課題の提出や各人の意見などを求める場合もある。具体的には授業時に適宜指示する。			
テキスト・参考書			
『地域研究』(JCAS Review) Vol.7 No.1 (2005年6月発行) 『老いてゆくアジア』(中公新書)大泉啓一郎著			
オフィスアワー			
原則として授業の前後とする。			
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法			
返却可能なものに関しては授業時に返却予定。			

授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】			
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)
1	江藤 双恵	導入:地域文化とは。地域研究的な手法とはどのようなものか、その概要を知る。	【予習】メディアで扱われる国際的なニュースをチェックし、特に東南アジアについて報道される内容について理解しておく。(90分) 【復習】授業中に示した文献に目を通す。(90分)
2	江藤 双恵	テーマ②ヨーロッパ中心主義を背景としたアジアの多様なイメージ、解釈について理解し、地域研究的な発想によってアジアを捉えとどどのような論点が見えてくるか考え、さらに東南アジアの特徴を基層文化から理解する。	【予習】アジアの国名を地図と対照できるようにしておく。(90分) 【復習】東南アジアの国名と位置を再確認する。(90分)
3	江藤 双恵	テーマ③タイ王国の概要。地理的、歴史的、政治制度的概要、王権と仏教について理解する。	【予習】タイを旅行するならばどこへ行きたいか。ウェブサイトなどを見て著名な観光地や興味を引くイベントなどを調べておく。(90分) 【復習】授業中に見た映像をもう一度見て関連情報を収集する。(90分)
4	江藤 双恵	テーマ④タイ王国における「開発」の進展と、階層間、地域間の格差の拡大について理解した上で、「もう一つの開発／発展」アプローチについて、その内容と意義づけについて知る。	【予習】タイ仏教について、授業中に紹介された文献で調べておく。(90分) 【復習】階層間、地域間の格差について、日本の事例を調べてタイと比較する。(90分)
		テーマ⑤タイ社会が直面する環境問題と解決に向けた人々の取り組みについて	【予習】国連などの国際機関における「開発目標」や途上国への支援のあり方について調べておく。(90分)

5	江藤 双恵	で知る。また、日本のNGOが果たしている役割について知る。	【復習】授業中に見た映像をもう一度見て関連情報を収集する。特に宗教とコミュニティの役割について復習する。(90分)
6	江藤 双恵	テーマ⑥タイにおける「コミュニティ福祉」推進政策の概要、その内実について知る。	【予習】授業中に紹介した資料に目を通しておく。(90分) 【復習】コミュニティ福祉とはどのようなものだったか、日本の地域福祉の事例と比較するとどうか、調べてみる。(90分)
7	江藤 双恵	テーマ⑦タイにおける女性の役割について学ぶ。農村女性グループの実践、女性の家計貢献役割を推進する文化的、社会的要因について理解する。	【予習】GGGR(グローバルジェンダーギャップレポート)における日本とタイの順位を比較する。(90分) 【復習】タイの女性の状況と日本の女性の状況について比較してみる。(90分)
8	江藤 双恵	テーマ⑧まとめと知識の確認(用語説明と論述)	【予習】これまでの授業の内容を、スライドや動画などから再確認しておく。(90分) 【復習】この授業で学んだこと、試験で問われたことが自分のこれからの人生にどう関わるか考えてみる。(90分)

2020/07/30(木)11:58

授業科目名	世界の宗教問題		授業形態	講義
英語科目名	World Religions		開講学期	後期
対象学年	1		単位数	2
科目責任者	井上 順孝		ナンバリング	3213
科目担当者				
井上順孝				
授業の概要				
世界各地で宗教をめぐる問題が大きくクローズアップされている時代である。それを理解するための基本的なものの見方を養い、具体的な知識を深めることができる。本講義においては、宗教学の中でも宗教社会学という分野の発想法が理解でき、現代世界の宗教についての理解が養える。具体的な事例についても知識が深められる。宗教が各地域において、人々の生活様式や習慣、振る舞いや思考などの文化的に特別深い関わりを築いてきたなかで出来上がった「宗教文化圏」というとらえ方を学ぶことができる。また日本宗教の特徴がどこにあるかも理解できる。宗教による文化の違いを理解し地域毎の特色や歴史を知ること、異文化交流や人との付き合いが興味深いものにする事ができる。				
授業の達成目標				
(1)宗教から日本や世界を理解しようとする場合の基本的なものの見方ができる。 (2)現代社会と宗教とのかかわりについて、具体的な知識が得られる。 (3)宗教が現代世界において果たしている役割や宗教がもたらす諸問題について広い視野から考えられるようになる。				
成績評価方法				
定期試験(60%)、リアクションペーパー(40%)				
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)				
授業時に紹介する参考文献を最低でも一冊読むこと。 宗教文化は、映画、美術、文学、音楽など多様な分野に関わっているの、広い目から問題をとらえて欲しい。 関連する次のサイトを講義を聞く際の参考にしてほしい。 井上順孝・個人ホームページ <a href="http://www.kt.rim.or.jp/~n-inoue/">http://www.kt.rim.or.jp/~n-inoue/</a> 宗教情報リサーチセンター <a href="http://www.rirc.or.jp/">http://www.rirc.or.jp/</a> 宗教文化教育推進センター <a href="http://www.cerc.jp/">http://www.cerc.jp/</a>				
テキスト・参考書				
テキスト 井上順孝編『ビジネスマンのための「世界の宗教」超入門』東洋経済新報社、2013年。 参考書 井上順孝『世界の宗教は人間にな何を禁じてきたか』河出書房、2016。 参考書 宗教文化教育推進センター編『解きながら学ぶ日本と世界の宗教文化』集広舎、2019年。				
オフィスアワー				
随時電子メール(n-inoue@kt.rim.or.jp)で質問を受け付ける。				
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法				
ポイントを次の授業の始めに述べる。				
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
	井上順孝	日本や世界の宗教を理解する上での基本的な姿勢	【予習】自分と宗教の関わりを考えてみる(90分)。 【復習】自分と宗教の関わりについて何が確認できたかノートにまとめる(90分)。	
	井上順孝	現代の宗教現象と宗教史についての概説	【予習】テキストの序章を読んでおく(90分)。 【復習】ポイントを自分でノートにまとめる(90分)。	
	井上順孝	仏教・ヒンドゥー教文化圏について	【予習】テキスト第7章に目を通しておく(90分)。 【復習】インド宗教の特徴を確認しノートにまとめる(90分)。	
			【予習】テキストの第4章のキリスト教に関わる箇所を読んでおく(90分)。	

	井上順孝	キリスト教文化圏について	【復習】キリスト教の現代世界における展開を確認しノートにまとめる(90分)。
	井上順孝	イスラーム文化圏について	【予習】テキストの第6章のイスラームに関わる箇所を読んでおく(90分)。 【復習】イスラームの戒律を確認し、参考書『世界の宗教は人間に何を禁じてきたか』でイスラームの戒律を確認する(90分)。
	井上順孝	東アジアの宗教(道教、儒教、大乘仏教など)	【予習】テキストの第9章の中国や韓国の宗教文化に触れた箇所を読んでおく(90分)。 【復習】日本と比較しながら東アジアの宗教を確認し、ノートにまとめる(90分)。
	井上順孝	神道の歴史と現代的展開	【予習】テキストの第9章の中国や韓国の宗教文化に触れた箇所を読んでおく(90分)。 【復習】日本と比較しながら東アジアの宗教を確認し、ノートにまとめる(90分)。
	井上順孝	日本仏教の歴史と現代的展開	【予習】テキストの第2章の仏教に関する箇所を読んでおく(90分)。 【復習】神道と仏教の違いを確認し、ノートにまとめる(90分)。
	井上順孝	日本の近代化と宗教	【予習】テキストの第2章の近代以降の日本の宗教に関する箇所を読んでおく(90分)。 【復習】新宗教の特徴は何かを確認しノートにまとめる(90分)。
	井上順孝	ポスト近代新宗教について	【予習】1980年代以降に話題になった宗教は何か調べておく(90分)。 【復習】ポスト近代新宗教の概念を確認しノートにまとめる(90分)。
	井上順孝	グローバル化と宗教	【予習】テキストの第1章を読んでおく(90分)。 【復習】グローバル化が宗教にどのような影響を与えているかを確認しノートにまとめる(90分)。
	井上順孝	情報化と宗教	【予習】ネット上の宗教記事をいくつか調べてみる(90分)。 【復習】宗教情報リテラシーは何かを確認しノートにまとめる(90分)。
	井上順孝	認知宗教学からみた現代宗教	【予習】認知科学についての辞書的な説明を調べておく(90分)。 【復習】認知宗教学とは何をめざしているかを確認しノートにまとめる(90分)。
	井上順孝	宗教の現代的テーマ:ニューロサイエンスと宗教	【予習】ニューロンサイエンスについての辞書的な説明を調べておく(90分)。 【復習】ニューロサイエンスは宗教のどのような側面に興味を抱いているのかを確認しノートにまとめる(90分)。
	井上順孝	まとめ	【予習】ノートを読み直しておく(90分)。 【復習】『解きながら学ぶ日本と世界の宗教文化』の問題を解いてみる(90分)。

2020/02/21(金)13:20

授業科目名	文化人類学		授業形態	講義
英語科目名	Cultural Anthropology		開講学期	前期
対象学年	2		単位数	2
科目責任者	中村 優子		ナンバリング	3214
科目担当者				
中村 優子				
授業の概要				
<p>文化人類学という学問は、私たちが日々当たり前用いている概念を、異なる「文化」を生きる人々の視点を通して検討することで、「人間とは何か」という問いに応えようと試みてきた。何をもって「日本人である」と言えるのか、「私たち」と「かれら」を区別する基準は何なのか。このような、私たちの「常識」をあえて突き放し、それらを相対化することで、人間文化の多様性を審らかにしてきた。本講義では、文化人類学の基本的なものの見方である「文化相対主義」を、様々なトピックや事例を参照しながら学習し、人間／文化とは何かについて探求する。</p>				
授業の達成目標				
<p>以下の知見を総合し、人間の生活の複合的全体である「文化」を多面的、総合的な視野に立って考察し、その普遍性と多様性について思考し、行動できるようになる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ソーシャル・ダーウィニズム、エスノセントリズム(自文化中心主義)の問題点について説明できる。</li> <li>2. 文化相対主義とは何かについて説明できる。</li> <li>3. 儀礼の社会的機能について説明できる。</li> <li>4. 社会文化研究における構造主義について説明できる。</li> </ol>				
成績評価方法				
<p>学期末課題(30%)、研究ノート提出・評価2回(40%)、平常点(30%)          平常点はクラス内の授業態度のみならず、アクティビティへの積極的な参加、予復習の課題のクオリティ、そして出席が含まれる。</p>				
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)				
<p>積極的な授業への参加は、有意義な学習時間への貢献として評価される。欠席した場合は、クラスメイトに内容を聞き、次回授業に備えること。</p>				
テキスト・参考書				
<p>テキスト:『文化人類学【カレッジ版】』第3版 波平恵美子(編著)医学書院 ISBN 978-4-260-01317-8 ¥2100 + 税          その他、必要に応じて、ハンドアウトの配布や動画の上映等を行う。</p>				
オフィスアワー				
講義前後とする。				
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法				
授業内を利用し提出物等は返却。研究ノートの評価・補足説明は適宜授業内で行う。				
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	中村 優子	<p>ガイダンス、期末の提出課題の説明          第1章 人間と文化—文化とは何か？          日本人と文化人類学について(ルース・ベネディクト著『菊と刀』)          ソーシャル・ダーウィニズム、エスノセントリズム(自文化中心主義)</p>	<p>【予習】(90分)文化人類学とは何かについて、自分なりに調べてくる。          【復習】(90分)授業内容をまとめておく。</p>	
2	中村 優子	<p>第1章 人間と文化—文化人類学とは何か？          研究方法、隣接分野の紹介          現代社会と文化人類学との関係について          自分の「研究ノート」の作成について</p>	<p>【予習】(90分)隣接分野について調べてくる。          【復習】(90分)自分の研究ノートを作成し、今回までのものも含め、授業内容をまとめておく。</p>	



3	中村 優子	第2章 文化人類学と質的研究: 質的研究 pp. 26-40 質的研究、相対化、文脈、標準化について エティック/ イーミック	【予習】(90分) 質的研究と量的研究の違いについて調べてくる。 【復習】(90分) 授業内容を研究ノートにまとめておく。
4	中村 優子	第2章 文化人類学と質的研究: エスノグラフィー pp. 40-49 エスノグラフィーの種類、エスノグラフィー的試み	【予習】(90分) エスノグラフィーとは何かについて、自分なりに調べてくる。 【復習】(90分) 授業内容を研究ノートにまとめておく。
5	中村 優子	第3章 個人・家族・コミュニティ: 個人 Identity論、様々なidentity、"individual"、 アイデンティティの例3つ、胎児と人格	【予習】(90分) 自分のアイデンティティとはどのようなものかについて、自分なりにまとめてくる 【復習】(90分) 授業内容を研究ノートにまとめておく。
6	中村 優子	第3章 個人・家族・コミュニティ: 家族 pp. 63-83 親子、生殖、結婚について 【動画の上映を予定】	【予習】(90分) 国か地域を一つ選び、結婚に対してどのようなルールがあるか調べてくる。 【復習】(90分) 授業内容を研究ノートにまとめておく。
7	中村 優子	第3章 個人・家族・コミュニティ: 家族を超えたつながり pp. 84-102 親族、コミュニティ、アソシエーション、国家について	【予習】(90分) 外国の親族の系譜の規定について調べてくる。 【復習】(90分) 授業内容を研究ノートにまとめておく。 【提出課題①】第1週から7週までの分の研究ノートを提出すること。
8	中村 優子	第4章 通過儀礼と境界理論 通過儀礼、境界、子供・老人、儀礼の構造について	【予習】(90分) 自分の生活の中にある儀礼についてまとめてくる。 【復習】(90分) 授業内容を研究ノートにまとめておく。
9	中村 優子	第5章 宗教と世界観 宗教とは何か? 世界の宗教を概観する 【動画の上映を予定】	【予習】(90分) 世界にはどのような宗教があるか調べてくる。 【復習】(90分) 授業内容を研究ノートにまとめておく。
10	中村 優子	第5章 宗教と世界観 文化人類学と宗教、祭り・巡礼	【予習】(90分) 自分の好きな祭りについて、その由来、社会的意味についてまとめてくる。 【復習】(90分) 授業内容を研究ノートにまとめておく。
11	中村 優子	第6章 健康・病気・医療 病気とは何か? 遺伝的、社会・文化的に多くみられる病気、体質について	【予習】(90分) 日本人に多いとされる病気、また他の国に多いとされる病気について調べてくる。 【復習】(90分) 授業内容を研究ノートにまとめておく。
12	中村 優子	第6章 健康・病気・医療 異なる環境、異文化間における病気、治療、投薬、療養に対する違いについて	【予習】(90分) 風邪に対する治療の仕方にはどのようなものがあるか調べてくる。 【復習】(90分) 授業内容を研究ノートにまとめておく。
13	中村 優子	第7章 人間と死 死とは何か? 死の判定、死体処理、死者儀礼について	【予習】(90分) これまでの講義を踏まえて、文化人類学という学問自体が、「文化」というものを、どのように解釈してきたのかについて考えを纏めておくこと。 【復習】(90分) 授業内容を研究ノートにまとめておく。
			【予習】(90分)

14	中村 優子	第7章 人間と死 現代社会における死の問題について 【ゲストスピーカーを予定】	死とは何かについて調べてくる。 【提出課題②】 第9週から14週までの分の研究ノートを提出すること。 【復習】(90分) 授業の振り返りを行う
15	中村 優子	まとめ、ファイナルディスカッション	【提出課題③】 最終講義の日の授業開始時に、課題レポートを提出すること。 【予習・復習】(各90分) 授業の総振り返りを行う

2020/02/26(水)14:53

授業科目名	人権とジェンダー	授業形態	講義
英語科目名	Human rights and Gender	開講学期	前期(集中)
対象学年	2	単位数	2
科目責任者	佐野 潤子	ナンバリング	3215
科目担当者			
佐野 潤子			
授業の概要			
国際的に医療、健康、保健、スポーツなどの分野で貢献することを目指す受講生にとって、人権とジェンダーの理解と自覚を高めることを目的とする。ジェンダー理論と歴史を学ぶとともに現実の生活問題としてもとらえるため、新聞記事などさまざまなメディアや調査や統計を通して問題提起し、理解を深める。社会問題や国際問題を「ジェンダー」と「人権」のキーワードから考察する。			
授業の達成目標			
1. 人権、ジェンダーの概念をもつ。 2. ジェンダーという価値観が、私たちの普段の社会生活にどれだけ密接に関わっているか、またその価値観に支えられた制度によって、どのように操作されているのかを理解する。 3. ジェンダーに関する事柄について見抜く力を持ち、自分らしく生き、他者を尊重し、社会を支える一人として、歩んでいくための力を身につける。			
成績評価方法			
講義中の課題(30%)、出席(30%)と期末試験(40%)との合計点により最終評価を行う			
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)			
講義の出席 コメントカードの記入必須 講義の順番は時により変更することがある。			
テキスト・参考書			
各講義により資料を配布する予定。課題図書・参考図書を講義内で紹介する。ドキュメンタリー番組の視聴もある。			
オフィスアワー			
講義前後に質問、意見などを受け付ける。また随時提出するコメントカードに記入してもらい、講義でフィードバックする。			
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法			
授業内で適宜返却する。			

授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】			
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)
1	佐野 潤子	人権とは、ジェンダーとは -ガイダンス 性別に関係なく充実した生活とは何かを考える。世界の仕組みは「女」、「男」になるように私たちが誘導しているといえる。ジェンダーは社会や文化によって形づくられた役割であることを学ぶ。	【予習】 人権、ジェンダーと聞いて何を思うか、キーワードをできるだけ挙げる。(90分) 【復習】 講義内に配布する授業計画を再度読み、授業全体のイメージをつかむこと。(90分)
2	佐野 潤子	家族とジェンダー 「家」から近代家族の定着を振り返る。近代家族の担い手でであった人々は、同時にジェンダー役割分業観の担い手でもあったことを理解する。	【予習】 最近のニュースなど関連する内容を把握する。(90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)
3	佐野 潤子	家族内のジェンダー不平等と平等 これまで当然とみなされていた家庭内無報酬労働の捉えかたや、いわゆる「三歳児神話」の問題の考察を深める。	【予習】 自分の家族について振り返る。将来の子育てのスタイルについて現在の考えをまとめる。(90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)
4	佐野 潤子	ジェンダー意識の変容と結婚 1975年の国連国際婦人年から徐々に変容したといわれるジェンダー意識を、各種統計などから検討する。特に若い女性のジェンダー意識の変化がどのように結婚の選択に影響を与えている	【予習】 前回の講義内容を理解すること。(90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)

		のかを考える	
5	佐野 潤子	女性の就業① 男女雇用機会均等法の成立とその後 の女性労働の課題を捉え、ワークライフ バランスの視点から男性中心の働き方 の問題、すなわち長時間労働の問題も 考察する。	【予習】 前回の講義内容を理解すること。自分自身の働き方などを考える。 (90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)
6	佐野 潤子	女性の就業② いく通りもの女性の生き方の選択や道 すじを労働市場と家庭の視点から相互 関係の結果、浮かび上がるキャリア・パ ターンをみる。	【予習】 前回の講義内容を理解すること。ニュースなどで扱われている労働 問題のテーマを最低一つは把握すること。(90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)
7	佐野 潤子	非正規労働とジェンダー 性別役割分業の問題性を、非正規労働 の労働条件という社会構造次元で問 う。女性と男性で非正規労働の位置づ けの共通点、差異を検証する。	【予習】 前回の講義内容を理解すること。自身の経験からアルバイトと正社員 の違い、メリットデメリットを考える。(90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)
8	佐野 潤子	男性学 フェミニズム運動の歴史をふりかえ り、女性学に対する男性学も考察する。 男性だからこそ、強いられてきたことや 困難なことはなかったのか、「男らしさ」 とはなにかを考察する。	【予習】 前回の講義内容を理解すること。「○○らしく」と言われた経験が あるか振り返る。(90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)
9	佐野 潤子	男性の家庭役割とジェンダー 「育メン」ブームとも言われているが、 男性の家事、育児参加への促進要因、 阻害要因を明らかにする。その上で少 子化問題も考察する。	【予習】 前回の講義内容を理解すること。(90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)
10	佐野 潤子	教育とジェンダー 戦後から公には教育の男女平等が唱 えられてきたが、現実の教育達成はど うであろう。家庭内教育と、学校教育に おけるみえないジェンダー問題を探る。	【予習】 前回の講義内容を理解すること。(90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)
11	佐野 潤子	メディアとジェンダー メディア表現に見られる女性・男性像 をいくつか事例をあげながら検証する。 日常生活の中で、例示したようなジェ ンダーの視点から意識的にメディアを見 る。	【予習】 前回の講義内容を理解すること。(90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)
12	佐野 潤子	子どもの人権① 子どもの貧困について考える。子ども をめぐる社会状況や、施設の統廃合問 題や保育所の待機児童問題も考察す る。	【予習】 前回の講義内容を理解すること。(90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)
13	佐野 潤子	子どもの人権② 児童虐待に関する我が国の法律上の 規定と世界共通の定義とを比較検討す ることにより、虐待の本質について考察 する。またわが国の現状と望ましい支 援の原則、社会の理解を深め、児童虐 待への対応力をより高める。	【予習】 前回の講義内容を理解すること。(90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)
14	佐野 潤子	世界の人権・ジェンダー 国際統計などをみながら世界の人権・ ジェンダーの動きを概観する。ジェン ダーを学ぶことを通して、人権について の問題意識を深め、地球的視野で考察 することができる。	【予習】 前回の講義内容を理解すること。(90分) 【復習】 授業内容を復習すること。(90分)
		まとめとテスト	【予習】

15	佐野 潤子	講義内容のまとめを行い、理解度を確認するためテストを行う。	今までの授業の振り返りを行っておくこと(90分) 【復習】 まとめの振り返りを行うこと(90分)

2020/02/21(金)16:53

授業科目名	情報社会と人間		授業形態	講義
英語科目名	Information Society for Human-oriented		開講学期	前期
対象学年	2		単位数	2
科目責任者	阿曾沼 元博		ナンバリング	3216
科目担当者				
阿曾沼 元博				
授業の概要				
<p>ダニエル・ベルが「脱工業化社会」を書いたのが1973年、そして1980年にアルビン・トフラーが名著「第三の波」を出版し、時代が農業化、工業化に続いて情報化の時代に突入したことを多くの人達が気づき、そして実感をしていった。</p> <p>「情報社会」という意味を「情報化された社会」と捉えるか、「情報の価値が高まった社会」として捉えるかによって、その中で生活し生きている我々人間の立ち位置や価値観、生き方等も違ってくる。</p> <p>授業では、情報社会のハード的側面の進化(情報処理システムや機器)とソフト的側面すなわち、情報が持つ意味や内容の捉え方、理解の落とし穴、更には利活用の方策などについて言及する。また政治・経済への影響についても論じる。情報社会の中で賢く生きていくためには、やはり個人個人のパーソナリティーの高まりと知恵の大切さを確認していく。</p>				
授業の達成目標				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報社会の成り立ちを理解し、現在の情報社会の課題を客観的に理解する。</li> <li>2. 情報社会が旧来の農業社会、工業社会に及ぼす影響を理解し、今後の情報社会の在り方を考えられる。</li> <li>3. 情報の持つ本質的な価値と危うさを理解し、主体性と責任を持って情報活用出来る。</li> </ol>				
成績評価方法				
講義への積極的な参加と問題意識の持ち方(40%)、レポート評価(60%)				
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)				
<p>本授業は、いわゆる情報機器の使い方や技術を学ぶものではない。政治、経済、文化、そして人間そのものに興味を持ち、社会の一員として社会に貢献し、そして頼りにされる人間とは？を問うことを主目的としており、正に「情報社会(現在及び未来を含め)の中での人間の生き方」を学ぶものと考えて欲しい。</p> <p>常に好奇心を持ちながら授業に臨んで欲しい。</p>				
テキスト・参考書				
<p>テキストは授業の都度、配布する。基本的には配布テキストに沿って授業を進める。</p> <p>参考書は、授業の中で適宜紹介する。</p>				
オフィスアワー				
授業の前後を基本とする。				
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法				
授業内で返却する。				
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	阿曾沼 元博	「情報」とは何であるかを考える	<p>「情報」を定義し、情報の持つ本質やデータ、知識等との違い、更に情報の量や形態について考える。</p> <p>【予習】情報の定義を自分なりに、事前に考え授業に臨む。(90分)</p> <p>【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>	
2	阿曾沼 元博	「情報」と戦いの歴史を学ぶ	<p>桶狭間の戦いしかり、戦国時代から現代まで、戦争の勝利とその收拾に「情報」の役割は大きい。本邦の現代社会でも戦争は「外交」、「国会議論」「各種競争」に形を変え情報の価値化を求めている。</p> <p>身の回りで起こっているこれらのP社会現象から「情報」の重要性を考える。</p> <p>【予習】授業で扱う内容について事前に考え授業に臨む。(90分)</p> <p>【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>	
3	阿曾沼 元博	「情報」を技術論的に考える	<p>「情報」を意味のある記号に変換し、デジタル化する情報処理技術。その系譜を学び、情報処理技術の基本を学ぶ。</p> <p>【予習】授業で扱う内容について事前に考え授業に臨む。(90分)</p> <p>【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>	
4	阿曾沼 元博	「情報社会」という概念を理解する(1)	<p>「情報」の定義と情報の持つ意味を理解した上で、情報社会への転換点である1970年代当時の社会を学ぶ。</p>	

			<p>【予習】1970年代～80年代の社会情勢を確認しておく。(90分) 【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>
5	阿曾沼 元博	「情報社会」という概念を理解する(2)	<p>脱工業化社会の到来となった1980年代以降、情報処理産業のハード面、ソフト面のイノベーションの状況を振り返り、合わせて現在の情報社会の理解と課題を学ぶ。 【予習】授業で扱う内容について事前に考え授業に臨む。(90分) 【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>
6	阿曾沼 元博	人間と情報の関わり(1)	<p>一方、情報社会に生きる「人間」にスポットを当てて、情報に向き合う人間の習性を学ぶ。 【予習】授業で扱う内容について事前に考え授業に臨む。(90分) 【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>
7	阿曾沼 元博	人間と情報の関わり(2)	<p>「情報」を信じやすい、誤信しやすい我々人間の習性を明らかにし、人間の持つ弱点や、情報発信と受信の在り方を考える。 【予習】授業で扱う内容について事前に考え授業に臨む。(90分) 【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>
8	阿曾沼 元博	「情報文明論」を読む	<p>梅棹 忠夫著の名著「情報文明論」を読み、情報の「文明論」的側面について考える。 【予習】同書籍を読んでおくこと。(90分) 【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>
9	阿曾沼 元博	情報の「文明論的アプローチ」	<p>「情報」及び「情報社会」の文明論的アプローチの幾つかを学び、情報社会と人間の関わりについて再び考察する。 【予習】授業で扱う内容について事前に考え授業に臨む。(90分) 【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>
10	阿曾沼 元博	情報社会における情報活用の知恵(1)	<p>イエローページの発案者として有名なリチャード・ワーマン氏が唱える情報活用の知恵を学び、主体的な情報との向き合い方を考える。 【予習】彼の著書「それは情報ではない」から事前にポイントを示すので読んでおくこと(90分) 【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>
11	阿曾沼 元博	情報社会における情報活用の知恵(2)	<p>リチャード・ワーマン氏の唱える「5つの帽子掛け-情報整理のカテゴリー」を復習しながら、実社会における情報整理と情報を読み解く方を学ぶ。 【予習】授業で扱う内容について事前に考え授業に臨む。(90分) 【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>
12	阿曾沼 元博	情報社会における情報活用の知恵(3)	<p>今話題の「ビックデータ処理」の実情と情報リテラシーの在り方を、健康情報・医療情報を基に考える。 【予習】授業で扱う内容について事前に考え授業に臨む。(90分) 【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>
13	阿曾沼 元博	ソーシャルメディアは社会を変えるか	<p>iPhon、iPad等スマートデバイスの出現は、情報社会の在り方を変えたかに見える。何が変わり、何が変わらなかったのかを学ぶ。 【予習】授業で扱う内容について事前に考え授業に臨む。(90分) 【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>
14	阿曾沼 元博	レポート課題の提示とレポートの書き方	<p>授業を通じて学んだ「情報社会と人間」について、学生個々人が感じた「課題や」「問題意識」などを上げて貰うと共に「レポート課題」を考える。 レポート課題は学生自身が授業の中で興味を持った課題を自ら選び論述する。 合わせてレポートの書き方、採点の基準に関しても示す。 【予習】授業で扱う内容について事前に考え授業に臨む。(90分) 【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>
15	阿曾沼 元博	全体のまとめ	<p>その時点でのニュースや社会現象を基に、授業で学んだ視点で「情報社会と人間」を皆で議論する。 【予習】今までの授業の振り返りを行う(90分) 【復習】授業振り返りを行い考えを整理しておく(90分)</p>

2020/08/14(金)10:48

授業科目名	比較日本社会論	授業形態	講義
英語科目名	Comparative Studies of Japanese Society	開講学期	前期
対象学年	2	単位数	2
科目責任者	岡本 道郎	ナンバリング	3217
科目担当者			
岡本 道郎			
授業の概要			
<p>日本と世界のつながりを考える。日本は、資源のない島国、貿易立国、平和主義という国情から、世界の国々、国際社会を知り、その動向に常に目を配りながら、自らの役割と行動を考え、国家国民の戦略を実行しなければならない宿命にある。日本自身と世界を知ること</p> <p>を軽視した結果は、前世紀に経験した未曾有の戦争の災禍が示す通りだ。</p> <p>世界は今、グローバル化の中で既存秩序の流動化が進み、自国第一主義とポピュリズムがはびこる。トランプ政権の米国が、自由民主主義世界のリーダー役を果たさず、岩盤支持層を意識した露骨な「再選ファースト」路線を進める中で、習近平の中国、プーチンのロシアが覇権拡大に意欲を燃やす「新冷戦」とも言われる不透明な時代が到来している。</p> <p>本講義では、こうした情勢の中で、日本が生きる世界秩序、日本に関わる重要な国家、地域、二国間・多国間関係、地球規模の問題などの実態や特質を知り、「世界の今」を把握することで、日本の役割や針路、さらには我々日本人一人一人が何をすべきかを考える視座を養う。</p>			
授業の達成目標			
<p>1、「グローバル市民」として活躍するための基盤となる、世界と日本に関わる国際教養について広範な知識を習得し、それらを総合判断して活用する能力を身につける</p> <p>2、日本に大きく関わる世界秩序、米中露など主要国や重要地域などの実態を、歴史的背景などを踏まえて適切に把握し、「今の世界」の大きな潮流と方向性を本質的かつ立体的、複眼的に見通す自前の視野を持つ。</p> <p>3、多様な国家群・地域で構成される「世界」の中であって、日本はどのような存在なのか、どう生きるべきなのかを考える視座を得る。</p> <p>4、内外の時事問題が、日本、自分自身に関係するという考えを持ち、それらを日々、実行する自前の手法と習慣を身につける。</p>			
成績評価方法			
<p>1、成績評価方法</p> <p>学期中に複数回、提出を求める小論文あるいはリアクションペーパー(40%)と、学期末に行う論文形式の授業内テスト(50%)、日々の学習状況(10%)を統合して評価する。</p> <p>2、成績評価基準</p> <p>小論文あるいはリアクションペーパーでは、授業内容や関連テーマについて、主旨や本質を的確に理解し、適切な分析と論旨展開ができてきているか、授業内テストでは、記述テーマの選定、その分析が適切か、自分の言葉で筋道の立った論旨を展開できているか、適切な問題意識を持って記述しているか、などに着目する。また、講義序盤段階での記述内容が、終盤に向けて、質的に改善しているかにも留意する。</p>			
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)			
<p>新聞を継続的に読み、世界と日本の主要ニュースを日々フォローすることが望ましい。</p> <p>なお、講義日段階での最新のニュースを常に意識しながら講義を進めるため、時事情勢の変化により、授業内容やテーマの順番の差し替え、ゲスト・スピーカーの来訪日程の変更があり得る。</p>			
テキスト・参考書			
<p>参考書</p> <p>※主要全国紙(読売、朝日、毎日、産経、東京、日経)。できれば、一紙を継続的に読む、あるいは複数紙に目を通すことが望ましい。</p> <p>※以下の参考書は、興味を持ったものでいいので、少なくとも1冊は読んで欲しい。授業内でも適宜挙げる。</p> <p>「戦後日本外交史 第3版補訂版」(五百旗頭真編)有斐閣アルマ</p> <p>「現代日本外交史～冷戦後の模索、首相たちの決断」(宮城大蔵著)(2016年、中公新書)</p> <p>「米中戦争前夜～新旧大国を衝突させる歴史の法則と回避のシナリオ」(グレアム・アリソン著、藤原朝子訳)(2017年、ダイヤモンド社)</p> <p>「米中もし戦わば～戦争の地政学」(ピーター・ナヴァロ著、赤根洋子訳)(2016年、文藝春秋)</p> <p>「ルポトランプ王国～もう一つのアメリカに行く」(金成隆一著)(2017年、岩波新書)</p> <p>「反日種族主義～日韓危機の根源」(李永薫著)(2019年、文藝春秋)</p> <p>「帝国ロシアの地政学～「勢力圏」で読むユーラシア戦略」(小泉悠著)(2019年、東京堂出版)</p> <p>「すべては1979年から始まった～21世紀を方向付けた反逆者たち」(クリスチャン・カレル著、北川知子訳)(2015年、草思社)</p> <p>「ポピュリズムとは何か」(水島治郎著)(2016年、中公新書)</p> <p>「ドイツリスク～『夢見る政治』が引き起こす混乱」(三好範英著)(2015年、光文社新書)</p> <p>「メルケルと右傾化するドイツ」(三好範英著)(2018年、光文社新書)</p> <p>「失敗の本質～日本軍の組織論的研究」(戸部良一他著)(1991年、中公文庫)</p> <p>「『アラブの心臓』に何が起きているのか～現代中東の実態」(青山弘之編)(2014年、岩波書店)</p> <p>「イスラームから見た『世界史』」(タミム・アンサーリー著、小沢千重子訳)(2011年、紀伊國屋書店)</p>			



「イスラーム主義 もう一つの近代を構想する」(末近 浩太著) (2018年、岩波新書) 「サイクス=ピコ協定百年の呪縛【中東大混迷を解く】」(池内恵著) (2016年、新潮選書) 「ブッシュVSフセイン」(岡本道郎著) (2003年、中公新書ラクレ)
オフィスアワー
授業前後に質問を受け付ける。
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法
学期途中に提出を求める小論文あるいはリアクションペーパーについては、授業内で適宜講評する。学期終盤の授業内テストについては、講評を付けて最終授業で返却する方針。

## 授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】

授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)
1	岡本道郎	イントロダクション ・日本はなぜ世界を知らなければならないのか ・講師紹介と国際報道経験 ・授業の進め方	【予習】参考書を1点でもいいので読んでおく。その他についても、概要を書評などで把握しておく。(90分)  【復習】ノートを整理し、重要だと思ったことや疑問点を箇条書きにしておく。(90分)
2	岡本道郎	冷戦終結30年の世界  ベルリンの壁崩壊、東西冷戦終結から30年、日本の平成期と重なった世界はどう動き、どうなっているのか。自国第一主義、分断化、そして「新冷戦」、全体像をつかもう。	【予習】東西冷戦、米中新冷戦について、調べておく(90分)  【復習】ノートを整理し、授業を振り返る(90分)
3	岡本道郎	米国と世界秩序  冷戦に勝利した米国はどう世界秩序構築に関わってきたのか。歴代政権の外交戦略から分析する。	【予習】1989年の冷戦終結後のブッシュ父、クリントン、ブッシュ子、オバマ、トランプ歴代米政権の主な外交政策を調べておく。90分)  【復習】ノートを整理し、重要と思ったことや疑問点を書き出しておく。(90分)
4	岡本道郎	分断の米国～2020大統領選  トランプ再選か否かー米国と世界を大きく左右する2020年大統領選。見えるのはUnited States of America の分断だ。トランプのアメリカの今を考える。	【予習】米大統領選に関し、民主党の予備選、トランプ大統領の遊説などの分析やルポ記事を読み、大統領選の構図、焦点を把握しておく(90分)  【復習】ノートを整理し、重要だと思ったポイント、疑問点を箇条書きにしておく(90分)
5	岡本道郎	日米同盟の意義と課題  壮絶な戦争を経て「最も重要な二国間関係」としての同盟関係を構築、アジア太平洋の安全保障の礎となった日本と米国。「米国第一主義」のトランプ政権下、「米中新冷戦」が進む中での日米同盟の現状と意義、課題を学ぶ。	【予習】黒船来航以来の日米関係史の流れをおさえておくとともに、日米安保条約、安全保障関連法(2016年施行)のポイントを把握しておく(90分)  【復習】ノートを整理し、重要だと思ったポイント、疑問点を箇条書きにしておく(90分)
		大陸の覇権国家・中国  習近平体制の中国の現状を分析する。	【予習】「一帯一路」構想、南シナ海進出、軍事力増強など習近平政権の外交・軍事戦略を調べておく。90分)

6	岡本道郎	「一帯一路」構想を進める世界第2位の経済大国は、米国の世界関与後退の中で、世界秩序を作るのか、死角はないのか。米中新冷戦の中で日本の取るべき道は何か。	【復習】ノートを整理し、重要と思ったこと、疑問点を書き出しておく。(90分)
7	岡本道郎	韓国と北朝鮮 半島の意味 抑えきれない反日感情を背景に「親日残滓の清算」を訴える左派・文在寅政権の韓国と、核ミサイルを開発し、「強盛大国」金王朝の存続を図る北朝鮮。このやっかいな民族分断国家を抱える朝鮮半島とどう向き合うか。	【予習】韓国政治、日韓関係、北朝鮮、米朝核交渉など関連する記事を読んでおく。(90分) 【復習】ノートを整理し、重要と思ったこと、疑問点などを書き出しておく。(90分)
8	岡本道郎	プーチンのロシア 21世紀のロシア皇帝プーチン。ソ連解体を「20世紀最大の地政学的悲劇」と位置づけるプーチンのロシアは何を狙うのか。その限界は。	【予習】クリミア半島併合の経緯、シリアやリビアなど中東でのロシアの動き、米大統領選への姿勢、憲法改定、反プーチンデモなど国内情勢、北方領土問題等々、ロシアに関する報道をフォローしておく。(90分) 【復習】ノートを整理し、重要だと思った点や疑問点などを書き出しておく。(90分)
9	岡本道郎	中東～異質の遠方世界の重要性 石油、砂漠、イスラム、テロ、難民、混乱…東西の真ん中に位置する遠く異質な地域の動向が世界と日本を左右する。中東を知らなければ世界はわからない。	【予習】中東諸国の動き、米中東政策など中東に関する報道をフォローしておく。「アラビアのロレンス」「栄光への脱出」「ハートロッカー」「十戒」など中東を題材にした映画を鑑賞することも推奨する。(90分) 【復習】ノートを整理し、重要だと思ったこと、疑問点などを書き出しておく。(90分)
10	岡本道郎	中東イスラム世界の焦点 イラン 1979年の革命で、政教一致のイスラム共和国を樹立したシーア派大国イラン。40年以上続いた異質のイスラム革命体制は何なのか。限界にさしかかっているのか。米国イラン対立の行方は。両国と友好関係を結ぶ日本の立場は。	【予習】イスラム教スンニ派、シーア派、イラン革命について調べておく。米イラン対立、イラン核合意などイラン関連の報道をフォローしておく。(90分) 【復習】ノートを整理し、重要だと思ったことや疑問点を書き出しておく。(90分)
11	岡本道郎	インドを考える ゲスト・スピーカー＝永田和男・読売新聞調査研究本部主任研究員(元ニューデリー支局長) アジアと欧州の中央に位置する民主主義大国インド。膨大な人口パワーとIT産業の発展で急成長、「一帯一路」とインド太平洋構想の要衝を占め、今後の世界秩序の行方を左右する存在だ。インドとどう向き合えばいいのか。	【予習】「開かれたインド太平洋」構想、モディ政権の「メイク・イン・インド」政策、対米対中外交などインドに関する報道をフォローしておく。ゲストからの要望があれば、事前に知らせる。(90分) 【復習】ノートを整理し、重要だと思った点や疑問点などを書き出しておく。(90分)
12	岡本道郎	離脱英国と欧州 欧州統合の進化に逆行し、EUを離脱した英国。大陸との宿命的競合の歴史を持つ大英帝国は「グローバル・ブリテン」として繁栄することができるのか。欧州はどうなるのか。壮大な実験が始まった。	【予習】英国のEU離脱の経緯を確認しておくとともに、英・EUの自由貿易協定交渉の推移、双方の主張を報道でフォローしておく。(90分) 【復習】ノートを整理し、重要と思ったこと、疑問点などを書き出しておく。(90分)
		ドイツを考える ゲスト・スピーカー＝三好範英・読売新聞東京本社編集委員(元読売新聞ベルリン支局長)	

13	岡本道郎	英国がEUを離脱し、自国第一主義とポピュリズムに揺れる 欧州で、大陸の要にあるドイツはどうなっているのか。欧州政治と経済の牽引役、民主主義と人権尊重の価値観の守護者であり続けるのか。それとも、ドイツも政治・社会の不安定化の波に揺さぶられるのか。今の世界でドイツの持つ意味は何か。そして、日本はどうドイツに向き合うか。	<p>【予習】ドイツ、メルケル首相に関する報道をフォローしておく。参考書に挙げた三好氏の著書を読むか、概要をつかんでおく。(90分)</p> <p>【復習】ノートを整理し、重要と思ったこと、疑問点などを書き出しておく。(90分)</p>
14	岡本道郎	<p>総括・授業内テスト</p> <p>これまで学んだことを総括した上で、テーマや論点などを設定し、自分の言葉で総括論考を記述する。</p>	<p>【予習】これまでの授業で取り上げたテーマを振り返り、自分が最も関心を持ち、今後もフォローしていきたいものは何かを絞り込み、説明できるようにしておく。また、特定のテーマにかかわらず、世界と日本を考える上で、学び取った自分の視座を説明できるようにしておく。(90分)</p> <p>【復習】テストで書けたこと、書けなかったことを分析し、国際社会と日本を今後フォローする上で、自分は何に注目するのか、考えをまとめる。(90分)</p>
15	岡本道郎	<p>総括 今日の世界と日本</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テスト総括</li> <li>・講義総括</li> </ul> <p>世界の現状を把握し、日本の道を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補足など</li> </ul>	<p>【予習】今の世界のざっくりとした状況、その中で日本のとるべき道などについて、自分の考えをまとめておく。(90分)</p> <p>【復習】講義全体を振り返り、学んだこと、強く感じたことなどをノートに書いておく。(90分)</p>

2020/04/16(木)11:13

授業科目名	健康と栄養・運動		授業形態	講義
英語科目名	Health, Nutrition, and Exercise		開講学期	前期
対象学年	2		単位数	2
科目責任者	田村 好史		ナンバリング	3218
科目担当者				
田村 好史、鈴木 良雄、加藤 洋一、町田 修一、黄田 常嘉				
授業の概要				
<p>食事・運動といった生活習慣は、私達の健康の維持や生活の質を高める、極めて重要な要素であり、生活習慣の乱れは様々な病気の発症と密接に関連している。それらの病気は総称して生活習慣病として定義され、その予防はグローバルヘルスにおいて最重要課題となっている。本講義では食生活の乱れ、運動不足がどのように病気の発症に繋がるか、どのように生活習慣病を予防し、健康を保つことが出来るのかについて、科学的根拠に基づき総合的に学ぶ。</p>				
授業の達成目標				
<p>生活習慣の乱れが健康をどのように害するのかについては、不明な部分が多い、その一つとして、重要視されているのが肥満である。肥満がなぜ生活習慣病を引き起こすのか、どの栄養の構成要素が生活習慣病の発症に関わるのかという科学的な根拠について学ぶ。また、生活習慣病の予防には、科学的根拠に裏付けられた運動を実施することが求められる。ここでは、それらの運動をどのように実施すべきか、その考え方と科学的な知識を教授したい。</p>				
成績評価方法				
講義中の課題(30%)、まとめノート(30%)と定期試験(40%)との合計点により最終評価を行う				
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)				
<p>「生きている仕組み」「病気の仕組みと医療」と合わせて受講されると、さらに理解が深まる。また各回、特色ある講義のため、授業内容項目について不明な項目はインターネット等で調べておくことが好ましい。復習のポイントなどは担当教員からの指示に従いましょう。</p>				
テキスト・参考書				
講義時配布テキストを使用				
オフィスアワー				
国際教養学部教員室 オフィスアワー 事前メール受付で随時対応				
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法				
授業内で適宜返却する。				
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	田村 好史	<p>【健康と栄養・運動 概論】</p> <p>生活習慣には、栄養、運動を始めとした様々な要素がある。本講義では、現代ではなぜ世界中で生活習慣病がなぜ増えているのか、その背景について概説し、グローバルヘルスにおける栄養・運動の重要性を教授する。</p>	<p>【予習】</p> <p>なぜ今、世界中で生活習慣病が増えているのか、考えておく</p>	
2	鈴木 良雄	<p>【栄養の基礎1(三大栄養素:糖質、脂質)】</p> <p>生存のために栄養は適量摂取する必要がある。ただし、それが過剰になると肥満を助長して生活習慣病に繋がると考えられる。本講義では、三大栄養素の糖質・脂質の役割と運動との関係について概説する。</p>	<p>【予習:2時間】</p> <p>事前に配布するプリントを読み、三大栄養素の糖質・脂質の役割運動との関係について考えておく。</p> <p>【復習:2時間】</p> <p>配付資料に基づいて、授業やプリントに出てくる専門用語等をよく調べ理解し、説明できるようにする。</p>	
3	鈴木 良雄	<p>【栄養の基礎2(三大栄養素:タンパク質とビタミン、ミネラル)】</p> <p>生存のために栄養は適量摂取する必要がある。タンパク質は特に身体の構成要素として極めて重要である。また、ビタミンやミネラルの摂取は身体の恒常性の維持に必須である。本講義では、</p>	<p>【予習:2時間】</p> <p>事前に配布するプリントを読み、三大栄養素のタンパク質とビタミン・ミネラルの役割と運動との関係について考えておく。</p> <p>【復習:2時間】</p> <p>配付資料に基づいて、授業やプリントに出てくる専門用語等をよく調べ理解し、説明できるようにする。</p>	

		三大栄養素のタンパク質とビタミン・ミネラルの役割について概説する。	
4	加藤 洋一	【運動の種類と効果1】 普段私達が行う運動(身体活動)は、有酸素運動とレジスタンス運動に分けられるが、それぞれの運動は生活習慣病を予防し健康を維持する手段として重要である。有酸素運動は骨格筋代謝の改善、肥満の是正に有効である。本講義では、有酸素運動を行う時の生理学的・生化学的な生体反応やその捉え方、身体活動量の評価法、目標値について概説する。	【予習】 「有酸素運動」は、生活習慣病を予防し健康を維持する手段としてなぜ重要であるか、調べておく
5	町田 修一	【運動の種類と効果2】 普段私達が行う運動(身体活動)は、有酸素運動とレジスタンス運動に分けられるが、それぞれの運動は生活習慣病を予防し、健康を維持する手段として重要である。レジスタンス運動は骨格筋量の増大や寝たきり予防のために極めて重要と考えられる。本講義では、レジスタンス運動を行う時の生理学的・生化学的な生体反応やその捉え方、目標値について概説する。	【予習:2時間】 「レジスタンス運動」は生活習慣病を予防し健康を維持する手段としてなぜ重要であるか、調べておく 【復習:2時間】 配付資料に基づいて、左記の授業内容部分に出てくる専門用語等をよく調べ理解し、説明できるようにしておく。定期試験のための準備しておく。
6	田村 好史	【運動の種類と効果3】 有酸素運動とレジスタンス運動は疾病予防に対して重要な役割を担っているが、その基準の策定には、根拠(エビデンス)が必要である。本講義では、グローバルな視点から健康を維持するための身体活動の基準となるエビデンスを紐解き、疾病予防のために必要な身体活動量について概説する。	【予習】 疾病予防のために必要な身体活動量とはどの程度かについて考えておく
7	田村 好史	【肥満と痩せ1(欧米における肥満)】 全世界的に生活習慣病が増加している理由の一つとして、食生活の乱れや運動不足が肥満を助長していることが挙げられ、欧米諸国では深刻な問題となっている。本講義では、なぜ肥満になると生活習慣病になりやすくなるのか、についてエビデンス、メカニズムを交えて概説する。	【予習】 なぜ肥満になると生活習慣病になりやすくなるのか、調べておく
8	田村 好史	【肥満と痩せ2(アジアにおける肥満)】 東アジアでは、肥満者がそれほど多く無いにもかかわらず、生活習慣病患者が多い。食生活の乱れや運動不足が肥満になる前の段階から直接生活習慣病を増加させていると推測される。本講義では、なぜ東アジア人では非肥満者であっても生活習慣病になりやすいのか、についてエビデンス、メカニズムを交えて概説する。	【予習】 なぜ東アジア人では非肥満者であっても生活習慣病になりやすいのか、について考えておく
9	田村 好史	【健康を維持するための行動変容】 生活習慣病を予防する時には、現在の誤った行動を変える(行動変容)する必要がある。行動変容のためには、ただ知識を与えるだけでは十分でない場合が多く、科学的な根拠に基づく指導技術が必要である。本講義では、生活習	【予習】 生活習慣予防に必要な行動変容とは何か考えておく

		慣予防に必要な行動変容について概説する。	
10	田村 好史	【栄養・運動とメタボリックシンドローム】 グローバルヘルスにおいて、メタボリックシンドロームは予防医学上の共通概念であり、我が国の予防医学でも中心的な指標となっている。本講義では、メタボリックシンドロームの背景、概念、メカニズム、国による対策について概説する。	【予習】 メタボリックシンドロームへの国による対策について調べておく
11	田村 好史	【栄養・運動とグローバルヘルス(1) 短命の原因】 生活習慣病の中でも、糖尿病は様々な疾患リスクとなり、短命になることが知られており、予防医学上極めて重要な疾患である。本講義では、グローバルヘルスの問題となっている糖尿病の概念、病態、治療法、予防法について概説する。	【予習】 糖尿病の病態について調べ、予防法を考えておく
12	加藤 洋一	【栄養・運動とグローバルヘルス(2) 短命の原因】 メタボリックシンドロームや糖尿病はいずれも動脈硬化症の発症のリスクとなる。特に欧米諸国では死亡原因の上位を常に占めてきており、アジア諸国と比較して発症率が高い。本講義では、それらの疾患でなぜ動脈硬化が増加するのか、地域差の原因、そこから導かれる科学的根拠に基づく予防法について概説する。	【予習】 なぜ動脈硬化が増加するのか、地域により原因にどのような違いがあるか考えておく
13	町田 修一	【栄養・運動とグローバルヘルス(3) 健康寿命の問題】 グローバルヘルスでは、高齢化に伴う要介護者の急増が問題となっている。その原因として、骨や骨格筋などで構成される運動器の機能低下が挙げられる。骨粗鬆症や筋力低下から骨折、関節障害が生じ、将来的な寝たきりに繋がる人が多いからである。本講義では、生活習慣が運動器障害に繋がるメカニズムと、そこから導かれる運動器障害の予防法について概説する。	【予習:2時間】 運動器障害がなぜ健康寿命の短縮につながるか考え、予防法を考えておく 【復習:2時間】 配付資料に基づいて、左記の授業内容部分に出てくる専門用語等をよく調べ理解し、説明できるようにしておく。定期試験のための準備しておく。
14	鈴木 良雄	【栄養・運動とグローバルヘルス(4) ガン】 運動不足、食生活の乱れ、たばこ、喫煙などといった生活習慣は、発がんリスクとなっていることが知られている。グローバルヘルスの視点から地域により発生しやすいガンが異なることは重要な視点である。本講義では、がんと生活習慣を結び付ける疫学的な考察、背景に存在するメカニズムについて概説する。	【予習】 地域により発生しやすいガンが異なるが、それにはどのようなものがあるか調べておく
15	黄田 常嘉	【栄養・運動とグローバルヘルス(5) メンタルヘルス】 生活習慣の中でも、運動、睡眠はうつ病・不安といったメンタルヘルスと密接に結びついており、適切にそれをコントロールしていくことはメンタルヘルスを	【予習:2時間】 メンタルヘルスを保つうえで重要なことは何か、生活習慣と結び付けて考えておく 【復習:2時間】 配付資料に基づいて、左記の授業内容部分に出てくる専門用語等

		保つ上で重要である。本講義では、メンタルヘルスと生活習慣を結び付ける疫学的な考察、背景や予防のためのあるべき姿について概説する。	をよく調べ理解し、説明できるようにしておく。定期試験のための準備しておく。

2020/02/21(金)16:04

授業科目名	イギリス文学・文化		授業形態	講義
英語科目名	English Literature and Culture		開講学期	後期
対象学年	2		単位数	2
科目責任者	松本 靖彦		ナンバリング	3219
科目担当者				
松本靖彦				
授業の概要				
<p>本講義は、講師が(あるいは受講者が)提案した特定の問いを設定し、受講者がその問いに各自で(場合によっては小グループでのディスカッションを経て)答えていく、という作業が中心である。この作業の前段階として、まず講師が講義形式で作品の理解を助ける情報を提供し、演習形式で作品の一部(上記の問いを考察する上で重要と思われる箇所)を原文あるいは翻訳で読む。本講義を通じて、イギリス文学作品(ならびにイギリス文学に影響を与えたと思われる古典文学)の様々な表現の特質が理解でき、個々の文学作品において、どのような価値観の相克が生じているか分析することができるようになることを目指す。またイギリス文学を通じて、文化、歴史や人間存在についての新たな知見を獲得することを目指す。</p>				
授業の達成目標				
<p>①イギリス文学作品の様々な表現の特質が理解できる。  ②個々のイギリス文学作品において、どのような価値観の相克が生じているか指摘し、分析することができる。  ③イギリス文学・文化を通じて、人間存在についての新たな知見を獲得することができる。  ④①～③について整理し、秩序立った説明をすることができる。</p>				
成績評価方法				
<p>成績評価方法:  授業時の課題(発表やミニ・レポート)70%。定期試験論述問題(あるいはレポート)30%。60%以上を合格とする。</p> <p>成績評価基準:  ①独自の考察がなされているか  ②考察が正確な情報の上に立脚しているか  ③考察の結果得られた見解を筋道立てて提示できているか</p>				
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)				
<p>①事前の準備学習が必須である。JUNTENDO PASSPORT 経由で配布される資料は必ず事前に目を通しておくこと。  ②授業時に扱うのは各作品のごく一部にすぎないため、各自で(特に関心のあるものについては)元の作品全体を読了することを勧める。授業で扱う全作品リストは初回授業時に配布予定であるが、読了に時間のかかりそうな作品は、シラバスを参照して(各自読みやすい版や訳を用いて構わないので)前期から少しずつ読み始めておくことが望ましい。  ③評価の前提条件として全体の3分の2以上の出席が必要である。甚だしい遅刻、欠席は減点とする。やむを得ず欠席せねばならない場合は、事前通知・事後報告すること。場合によっては証明書類の写しを提出してもらうこともある。</p>				
テキスト・参考書				
<p>テキスト:  単一の指定テキストはない。考察の第一次資料にあたるテキストは適宜紹介し、プリントの形で配布する(PDFファイルをJUNTENDO PASSPORT にアップロードする)。</p> <p>参考書・参考資料等:  筒井康隆作『文学部唯野教授』(岩波現代文庫)  テリー・イーグルトン著、大橋洋一訳『新版文学とは何か—現代批評理論への招待』(岩波書店)</p>				
オフィスアワー				
授業終了時に教室で質問・相談を受け付ける他、電子メールでも(アドレスについては授業時に開示する)受け付ける。				
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法				
各授業課題のフィードバックは、JUNTENDO PASSPORT のクラスプロフィール機能を活用して行う。				
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
		オリエンテーション		



	松本靖彦	<p>①授業の概要・到達目標・成績評価方法を説明する。</p> <p>②受講者に対するアンケートを行い、これまでどのようなイギリス文学(およびその他の文学)に触れて来たか問う。</p> <p>③テキストを含めた文献、資料について説明する。</p>	<p>【予習】 初回授業のため予習は不要。</p> <p>【復習】 シラバス、ならびにテキスト、参考資料のリストに目を通し、読書計画をたてる。(90分)</p>
	松本靖彦	<p>たぶんちゃんと読まれていないギリシャ神話・ギリシャ悲劇</p> <p>★イギリス文学の中に流れ込んでいる文学的・文化的水脈としてのギリシャ神話・ギリシャ悲劇(「ヘラとイオ」、「エコーとナルキッソス」、「オイディプス王」)を取り上げ、その基本的な世界観を理解し、何が登場人物たちの生と死を突き動かしているのか考察する。</p>	<p>【予習】 前もって指定されたギリシャ神話のエピソード(「ヘラとイオ」、「エコーとナルキッソス」と『オイディプス王』)を読んでおく。(90分)</p> <p>【復習】 改めてギリシャ神話・悲劇に触れてみて、興味深く思った点、気づいた点、疑問に思った点についてまとめておく。(90分)</p> <p>【参考書】 ①ブルフィンチ作・野上弥生子訳『ギリシャ・ローマ神話』(岩波文庫) ②ソポクレス作・藤沢令夫訳『オイディプス王』(岩波文庫)</p> <p>庄子大亮著『世界を読み解くためのギリシャ・ローマ神話入門』(河出書房)</p>
	松本靖彦	<p>やはりたぶんちゃんと読まれていない『聖書』</p> <p>★イギリス文学の中に流れ込んでいる文学的・文化的水脈としての『聖書』を取り上げ、その基本的な世界観を理解し、何が登場人物たちの生と死を突き動かしているのか考察する。</p>	<p>【予習】前もって指定された聖書のエピソード(旧約聖書「士師記」13～16章・「マルコによる福音書12章」)を読んでおく。(90分)</p> <p>【復習】改めて聖書に触れてみて、興味深く思った点、気づいた点、疑問に思った点についてまとめておく。(90分)</p> <p>【参考書】 ①フィリップ・ヤンシー著、山下章子訳『神に失望したとき』(いのちのことば社) ②中村圭志『信じない人のためのイエスと福音書入門』(みすず書房)</p>
	松本靖彦	<p>そもそもあまり知られていない『ベオウルフ』</p> <p>★イギリス文学の中に流れ込んでいる文学的・文化的水脈としての『ベオウルフ』や竜退治の物語を取り上げ、その基本的な世界観を理解し、何が登場人物たちの生と死を突き動かしているのか考察する。</p>	<p>【予習】 『ベオウルフ』の概要について調べておく。(90分)</p> <p>【復習】 『ベオウルフ』をはじめとした 竜退治の物語について改めて考察した結果、興味深く思った点、気づいた点、疑問に思った点についてまとめておく。(90分)</p> <p>【参考書】 『ベオウルフ』(岩波文庫)</p> <p>西山智則『恐怖の表象—映画/文学における「竜殺し」の文化史』(彩流社)</p>
	松本靖彦	<p>騎士たちの生と死(ときどき愛)—意外と読まれていない『中世騎士物語』</p> <p>★アーサー王物語を中心とした中世騎士物語の中から幾つかエピソードを取り上げ、登場人物たちがどのような異なる価値観の相克の只中にいるか、また、何が登場人物たちの生と死を方向づけ</p>	<p>【予習】 前もって指定された『中世騎士物語』のエピソード(授業1週間前までにJUNTENDO PASSPORT クラスプロファイルにアップロード予定)を読んでおく。(90分)</p> <p>【復習】 改めて中世騎士物語に触れてみて、興味深く思った点、気づいた点、疑問に思った点についてまとめておく。(90分)</p>

		ているのか考察する。『平家物語』と比較した考察も行う予定。	【参考図書】 ブルフィンチ著、野上弥生子訳『中世騎士物語』(岩波文庫) 『平家物語(三)』(岩波文庫)
	松本靖彦	にぎやかで人間くさい欲望の諸相—きつとあまり読まれていない『カンタベリー物語』  ★チョーサーの『カンタベリー物語』の中から幾つかエピソードを取り上げ、何が登場人物たちの生と死を方向づけているのか考察する。	【予習】 前もって指定された『カンタベリー物語』のエピソード(「バースの女房の話」)を読んでおく。(90分)  【復習】 『カンタベリー物語』に触れてみて、興味深く思った点、気づいた点、疑問に思った点についてまとめておく。(30分)  【参考図書】 『完訳 カンタベリー物語 上・中・下』(岩波文庫)
	松本靖彦	物語の構成要素—E. M. フォースターの『小説の諸相』  ★E. M. フォースターの古典的小説論『小説の諸相』を参照しつつ、物語や語りの基本的な枠組みについて整理する。大塚英志の物語論についても参照し、応用問題に挑戦する。	【予習】大塚英志の物語論に従い、オリジナルの物語を構想し、そのあらすじ(プロット)を少なくとも1種類準備しておく。(90分)  【復習】 考察の過程で理解が深まったり、新たに発見した点、疑問に思った点についてまとめておく。(60分)  【参考図書】大塚英志『物語の体操』(朝日新聞社) 上記図書はおそらく絶版なので、JUNTENDO PASSPORTのクラスプロフィールにアップロードする抜粋箇所を参照のこと。
	松本靖彦	「なんで死ななあかんの？」—死に急ぐ理由(『ロミオとジュリエット』)  ★シェークスピアの『ロミオとジュリエット』を中心に、何が登場人物たちの生と死を方向づけているのか考察する。『曾根崎心中』との比較も行う。	【予習】 『ロミオとジュリエット』を読んでおくか、少なくとも(映像化作品でもよいので)概要をつかんでおく。(90分)  【復習】 『ロミオとジュリエット』・『曾根崎心中』について改めて考察した結果、興味深く思った点、気づいた点、疑問に思った点についてまとめておく。(90分)  【参考図書】小林恭二『心中への招待状—華麗なる恋愛死の世界』(文春新書)
	松本靖彦	寿命という初期設定—『フランケンシュタイン』・『アンドロイドは電気羊の夢を見るか』  ★メアリー・シェリーの『フランケンシュタイン』を軸に、フィリップ・K・ディックの『アンドロイドは電気羊の夢を見るか』(ハヤカワ文庫)と比較しつつ、何が登場人物たちの生と死を方向づけているのか考察する。	【予習】 『フランケンシュタイン』・『アンドロイドは電気羊の夢を見るか』を読み、映画『ブレッドランナー』を観ておく。(90分)  【復習】 考察を経て、興味深く思った点、気づいた点、疑問に思った点についてまとめておく。(90分)
	松本靖彦	ジェイン・オースティンは本当に「良い人」なのか—『エマ』  ★ヒロインがゴシップという情報をやり取りする様に注目してジェイン・オースティンの『エマ』を読む。まったくジャンル異なる現代小説とも比較しつつ、何が登場人物たちの生を方向づけているのか考察する。	【予習】 『エマ』を読んでおく。少なくとも映像化作品を使って概要をつかんでおく(90分)  【復習】 考察を経て、興味深く思った点、気づいた点、疑問に思った点についてまとめておく。(90分)  【参考図書】 ジェイン・オースティン著、中野康司訳『エマ(上)(下)』(ちくま文庫) 馳星周『不夜城』(角川文庫)

	松本靖彦	なぜ人は化けたがる(別人に変身したがる)のか—『大いなる遺産』 ★チャールズ・ディケンズの『大いなる遺産』において、何が登場人物たちの生(特に恋愛を含めた人間関係)を方向づけているのか考察する。	【予習】 『大いなる遺産』を読んでおくのが望ましい。概要だけでも調べておくこと。(90分)  【復習】 考察を経て、興味深く思った点、気づいた点、疑問に思った点についてまとめておく。(90分)  【参考図書】 『大いなる遺産 上・下』(河出文庫)佐々木徹訳
	松本靖彦	細部への視線と探偵という(アンチ)ヒーロー像—「シャーロック・ホームズ」シリーズ ★コナン・ドイルの「シャーロック・ホームズ」シリーズにみられる細部への視線が表す世界観を理解し、何が登場人物間の人間関係を方向づけているのか考察する。	【予習】 「ホームズ」シリーズのうち、前もって指定されたエピソード(『緋色の研究』の一部他、JUNTENDO PASSPORT クラスプロファイル参照)を読んでおく。(90分)  【復習】 考察を経て、理解が深まったり、新たに発見した点、疑問に思った点についてまとめておく。(90分)  【参考資料】 BBCドラマ _SHARLOCK_
	松本靖彦	本当に怪物的なのは誰(何)か(あるいは、誰がまともだというのか)—『ドラキュラ』 ★ブラム・ストーカーの『ドラキュラ』において、何が場人物たちの生と死を方向づけているのか考察する。	【予習】 ストーカーの『ドラキュラ』を読んでおくのが望ましい。少なくとも概要について調べておくこと。(90分)  【復習】 理解が深まったり、新たに発見した点、疑問に思った点についてまとめておく。(90分)  【参考書】 『吸血鬼ドラキュラ』(創元推理文庫)
	松本靖彦	『ハリー・ポッター』シリーズにみる理想の教師像 ★『ハリポタ』シリーズは学園小説としても読めるが、その中でも特に第5巻は教育行政のあり方も含めて、教育とは何か、教師はどうあるべきか、などの問題について考えるためのヒントがちりばめられた作品である。ハリー、そしてダンブルドアとスネイプという2人の教師に焦点をあて、理想の教師像について考察する。	【予習】 『ハリポタ』第5巻を読んでおくことが望ましい。あるいは、映像化作品を観て、内容を把握しておくこと。(90分)  【復習】 考察を経て、理解が深まったり、新たに発見した点、疑問に思った点についてまとめておく。(90分)
	松本靖彦	なぜ人は化けるのか—『指輪物語』 ★J.R.R.トールキンの『指輪物語』において、何が場人物たちの生と死を方向づけているのか考察する。	【予習】 映像化作品を用いてもよいので『指輪物語』の概要を把握しておく。(90分)  【復習】 考察の過程で理解が深まったり、新たに発見した点、疑問に思った点についてまとめておく。(90分)

2020/07/30(木)14:02

授業科目名	公共と道徳		授業形態	講義
英語科目名	Society and Ethics		開講学期	後期
対象学年	2		単位数	2
科目責任者	梶川 萌		ナンバリング	3220
科目担当者				
梶川 萌				
授業の概要				
<p>本講義は「公共」と「道徳」の本質を問い直し、そのうえで特に学校教育の観点からこれらの関わりについて展望を与えることを目指す。今日、社会経済的なネットワークが国家を超えて拡大すると同時に、国内あるいは国家間での経済的格差や分断が深刻化しつつある。こうした状況にあって、「公共」の意味と意義とは何かという、根本的な問いに向き合うことは不可欠であるとともに、「道徳」の成立基盤も問い直される必要がある。本講義では以上のような原理的な問いに立ち返りつつ、今後の「公共」および多文化共生社会のあり方を問うべく、「公共」についての多様な理論を概説する。そのうえで、今日的な「公共」と「道徳」の接点を理解するための問題領域を提示し、履修者自らが考えを深めるとともに、教員として道徳教育に携わる際の基本的知識の習得を目指す。</p>				
授業の達成目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「公共」と「道徳」の本質を理解し、これらの関わりについて理論的に説明できる。</li> <li>・「公共」と「道徳」についての自らの見解を、論拠をあげて表現することができる。</li> <li>・教育と「公共」および「道徳」の具体的な関わりとして、学習指導要領に示された公民科の必修科目「公共」の概要、および、高校での道徳教育の方針を把握している。</li> </ul>				
成績評価方法				
<p>1 成績評価方法: 授業内のコメントシート(30%) 定期試験(70%)によって評価する。</p> <p>2 成績評価基準:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「公共」と「道徳」についての思考の深化と展開を、コメントシートで整理し表現することができるか。</li> <li>・「公共」と「道徳」、およびこれらの関係について、定期試験で自らの考えを論理的に構築し表現することができるか。</li> <li>・教育、特に学校教育と「公共」および「道徳」の関係について、多角的に理解しているか。</li> </ul> <p>※以上のほか、全授業の3分の2以上の出席がない場合、定期試験の受験資格を喪失することに注意してください。</p>				
履修上の注意(受講条件・受講に当たって学生に望むこと)				
特になし。				
テキスト・参考書				
<p>テキスト: 特に指定せず、授業内で随時プリントを配布する。</p> <p>参考書: 授業内で適宜案内する。</p>				
オフィスアワー				
質問等は、授業の前後、および電子メール(m.kajikawa.uz@juntendo.ac.jp)で随時受け付ける。				
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法				
コメントシートには授業内で随時応答する。期末課題についてはJUNTENDO-PASSPORTのクロスプロフィール機能を使用してフィードバックを行う。				
授業計画【授業内容と授業時間外の指導等】				
授業回数	担当	授業内容	授業時間外の指導等(予習、復習レポート等課題の指示)	
1	梶川 萌	<p>初回ガイダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の進め方と評価について説明</li> <li>・「公共」の意味をグループディスカッション等で検討</li> <li>・「公共」と「国家」「社会」の違いを考察</li> </ul>	<p>予習: 「公共」という概念について、履修者自身がこれまでどのようなものと捉えてきたかを振り返る。(30分)</p> <p>復習: 授業をもとに「公共」と「社会」の異同について考える。(90分)</p>	
2	梶川 萌	<p>公共と道徳の理論①: 公衆には希望があるか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「公共哲学」の登場</li> <li>・リップマンの「公衆」批判を確認</li> <li>・デューイの「公衆」論を確認</li> <li>・個人と社会の関係を検討</li> </ul>	<p>予習: デューイとリップマンの人物について調べる。(60分) マスメディアやSNSなど、今日世論がいかに形成されているかを考える。(30分)</p> <p>復習: 授業の振り返りを行う。(90分)</p>	
		<p>公共と道徳の理論②: 結社は公共性の礎となるか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自発的結社」について説明</li> </ul>	<p>予習: アレントの時代と人物について調べる。(60分) 「結社」とは何</p>	

3	梶川 萌	・アレントの「自発的結社」への注目を説明 ・アメリカ入植期の植民地メンバーシップを概説	か、自分がその一員であるか、考える。(30分) 復習:授業の振り返りを行う。(90分)
4	梶川 萌	公共と道徳の理論③:少数の卓越者か、多数者か ・プラトンによる哲人政治を紹介 ・民主主義の基本原理を確認 ・公共性と統治の関わりを検討	予習:プラトンの時代や社会制度、人物について調べる。(90分) 復習:授業の振り返りを行う。(90分)
5	梶川 萌	公共と道徳の理論④:公共の問題をいかに扱うか? ・ハーバーマスの「熟議民主主義」論を説明 ・公共性のある課題を扱う方法について考察	予習:ハーバーマスの時代や人物について調べる。(90分) 復習:授業の振り返りを行う。(90分)
6	梶川 萌	公共と道徳の理論⑤:問題はいかに公共の問題になるか ・ランシエールの「不和」の議論を概説 ・公共の範囲と道徳を更新する方法を検討	予習:ランシエールの人物について調べる。(30分)市民運動の仕組み、最近の事例について簡単に調べる。(60分) 復習:授業の振り返りを行う。(90分)
7	梶川 萌	公共と道徳の理論の整理 ・第6講までの授業で扱った理論の論点と提案を整理 ・それぞれの提案の利点と課題を確認  * 期末課題について予告	予習:第6講までの授業で扱った理論について、自分の考えと近いもの・遠いもの、これまで馴染みのあったもの・なかったものはどれか、考えをまとめる。(90分) 復習:授業の振り返りを行う。(90分)
8	梶川 萌	現代の公共的トピック①:シティズンシップの公共性 ・「シティズンシップ」の説明 ・「シティズンシップ」についての批判と近年の展開を概観	予習:「シティズンシップ」に関する教育を受けた経験の有無や内容について振り返り、意見をまとめる。(90分) 復習:授業の振り返りを行う。(90分)
9	梶川 萌	現代の公共的トピック②:ジェンダーの公共性 ・アイデンティティ・ポリティクスの登場について説明 ・フェミニズムの展開の概説 ・近年の「ジェンダー」論の確認	予習:経験や近年の事例をもとに、自身や社会のジェンダー観について考えをまとめる。(90分) 復習:授業の振り返りを行う。(90分)
10	梶川 萌	現代の公共的トピック③:技術の公共性 ・科学技術のもたらす結末に対する責任の議論を検討 ・技術と社会の関係を考察 ・公共的空間における意図と責任の関係を考察	予習:経験や近年の事例をもとに、科学技術の発展が社会にもたらす影響について考えをまとめる。(90分) 復習:授業の振り返りを行う。(90分)
11	梶川 萌	現代の公共的トピック④:自然環境の公共性 ・環境問題の構造を確認 ・「持続可能性」の思想を概説 ・国際的取り組みの事例を提示	予習:経験や近年の事例をもとに、自然環境と人間社会の関わりについて考えをまとめる。(90分) 復習:授業の振り返りを行う。(90分)
12	梶川 萌	現代の公共的トピックの振り返り ・第8-10講で扱ったトピックの公共性について整理  * 期末課題について説明	予習:第11講までで扱った公共的トピックについて、それがどのような意味で「公共的」であるか、履修者自身の考えをまとめる。(90分) 復習:授業の振り返りを行う。(90分)
13	梶川 萌	教育における「公共」①:現代日本の教育において ・教育の公共性を考察 ・高校公民科必修科目「公共」を概説 ・道徳教育と科目「公共」の関係を概観	予習:これまでの学校教育で「公共」を意識したことはあるか、またそれはどのような場面だったか、履修者自身の経験を整理する。(90分) 復習:授業の振り返りを行う。(90分)

14	梶川 萌	教育における「公共」②: 世代間の倫理と責任 ・「世代間倫理」について検討 ・現在では未知、未解決の課題を持つ公共性について考察	予習: 世代から世代へ実施される教育には、どのような意味で「公共性」があるか、履修者自身の考えをまとめる。(90分) 復習: 授業の振り返りを行う。(90分)
15	梶川 萌	全体の振り返りとまとめ * 期末課題の提出	予習: 公共や道徳、および高等学校段階におけるそれらの扱いについて、授業を通じて得た知見や不明点、認識した課題等を整理する。(90分) 復習: 公共と道徳をめぐる意味や課題について、履修者自身の考えを持つとともに、後期中等教育が公共と道徳に関して特有に有する役割と課題についても、改めて確認する。(90分)